大正十二年一月三十日第三種郵便物認可（毎月一回一日發行）
大正十六年一月一日發行　大正十五年十二月二十五日印刷納本

無產階級戰鬪雜誌

進め

第五年◇一月◇第一號

定價十錢

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

誌代一年分拂込者にマルクス大寫眞を無代贈呈す

■本號一瞥■

□使命を忘れるな……卷頭言
□時事論評……同人
□無產階級の獨裁……レーニン
□ブルヂョア政治の一側面……神庭仲之介
□團結權及び罷業權の確立……梅津四郎
□諸家回答 社會運動の回顧と希望……學者・社會運動家 思想家四十名
□一般民衆の信望するもの……布施辰治

全土戰報

□革命意識の燃燒……西山文策
□滅び行く彼等……好陽生
□建國勞働會を葬れ……大友章
□大牟田より……小松道俊
□御用組合の末路……倉本晃南
□鬪爭への第一步……小栗勇藏
□佩劍勞働者の叫び……細川滿三
□警鐘亂打……柳田芙蓉緒
□飢餓・失業……赤木龍
□靑訓を拒め……岡本濤一
□大同團結へ！……春田勝彥
□起て！北陸の同志……島中英
□彥根共產黨事件の眞相……吉田源藏
□將來の無產政黨と其の基礎要素……澤井龍之助
□既成藝術の虐殺的批評……深谷進
□殖民政策裏面研究……金熙明
□反動の暴政……中島安太郎
□坑山勞働者の組織的鬪爭……菊地帶刀
□英國の勞働運動……淺野研眞

至急一本を備へよ――注文は振替の利用最も安全――多數又は團體注文は割引す――

第十版

社會思想家寫眞集

內容

サンシモン、フーリエ、オーエン、プルードン、マルクス、バクーニン、エンゲルス、ウ井ルヘルム・リーブクネヒト、カール・リーブクネヒト、クロポトキン、ラツサール、レーニン、トロツキーの拾三枚。四六倍版アート紙で極めて美麗。

本社編纂
一部五拾錢
送料四錢

第九版

マルクス寫眞集

內容

マルクスの生家、マルクス夫人、マルクスの原稿、マルクスの博士免狀、マルクスの署名、マルクスの旅行免狀、ロンドン亡命中のマルクス、ロンドンに於けるマルクスの住宅、資本論執筆時代のマルクス、晩年のマルクス、マルクスの墓の十一枚。四六倍版アート紙で極めて美麗。

本社編纂
一部五拾錢
送料四錢

第五版

日本勞働運動小史

淺野研眞述

內容

明治大正を通じての日本に於ける勞働者解放運動の全分野に渉つて、細大洩らさず、僅か百三十餘頁の內に收めた手頃なパンフレツトである。尙ほ卷末に附せられたる統計、文獻、年表は、用意周到な貴重なものだ。荀も日本プロレタリア運動の史的背景を知らんとする者は必ず一本を備ふべきだ！

四六版百三十頁
定價五拾錢
送料四錢

進め・メダル

一ケ實費
金貳拾錢

新裝を凝らせる進め讀者メダルは湧くが如き好評を得て、其の申込日々五拾を下らず爲に再製の必要に追はれつゝある有樣である。銀のイブシで勞農兵團詰を表象し戰鬪氣分の充滿せるものである。本誌の支局及び讀者諸君は必ず一ケを其の胸間に吊せ！

マルクス寫眞無代贈呈

第二十五版出來
送料共參拾貳錢

コロタイプ寫眞版丈一尺五寸巾九寸

マルクスは科學的社會主義の鼻祖にして無產階級永遠の恩人である。我社は之れを永久に記念すべく獨逸より原板を取寄せ複寫して廣く讀者に配布してゐる。誌代一ケ年分前納せし讀者には無代で贈呈するから至急申込まれたし。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

吾等の主張

一、資本主義制度を解剖して大衆を啓蒙す、

一、社會思想を解説して非搾取の社會を建設す、

一、解放團體の分裂を防止して全無産階級の團結を企圖す、

一、社會運動を鞭韃して戰鬪精神を振作す、

一、社會運動を攪亂する總ゆるものを討滅す、

第五年・戰鬪・進め・雜誌・第一號

政治運動に沒頭して眞の使命を忘れるな

■由來政治運動は經濟運動の發展を基礎においてのみ發展し、亦經濟運動は政治運動に依存するものである。然るに昨年來我が國の勞働組合首領や幹部等が餘りに政治運動に耽溺して經濟運動をおろそかに附し、其の小野心の衝突は延いて結合の分裂を促し著しく團結の威力を失つて來た。左足の運動の爲めに右足の運動が阻害されつゝあるは眞に嘆かはしい事ではなかつたか。

■政治運動が墮落の可能性を多分に藏してゐる事は各國の社會運動史を見ればよく判る。即ち社會黨代議士や、勞働大臣がその地位に戀々たるの餘り、自らの歷史的使命を忘却せんとしてゐるのを發見する。他山の石以つて磨かねばならぬ。

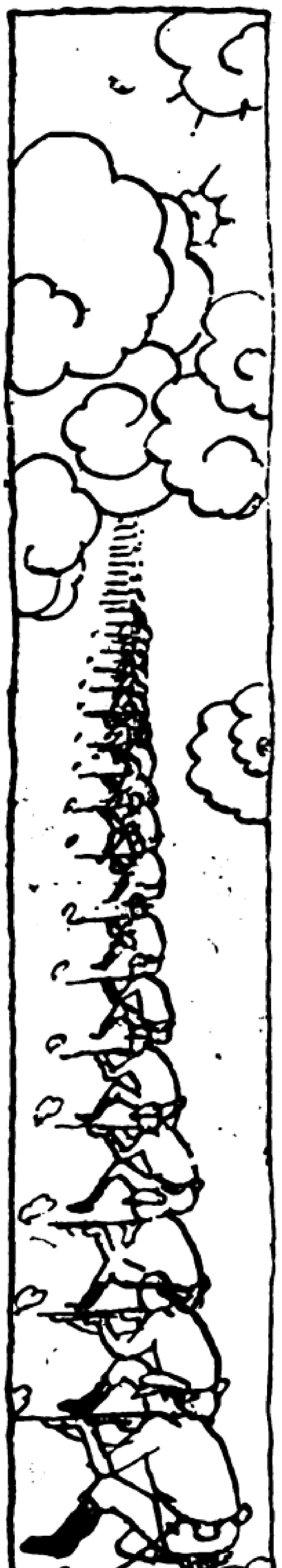
■無産階級の政治運動を虛榮の具に使用する事は禁物である。吾人は現在、政治運動に携はる人々を目して全然それなりと斷ずる者ではないが、他の貴重なる使命を等閑視して、烏合に等しき大衆の結黨に日も是れ足らざる有様は無産階級解放の大責任を自覺するなきやを疑がはしむる。

■吾等は政治を否認する無政府主義者ではないが、經濟運動を阻害し大衆を顧慮せざる小兒病的政治運動の如きは極度に警戒して可なりと信ずる。

■十六年は更始一新すべき年である。吾々は政治運動に沒頭して眞の使命を忘れてはならぬ。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

時事評論



同人

陣容成れる社會民衆黨

安部、吉野、堀江氏を始め其他の智識階級によつて久しく準備されてゐた政黨は、十二月五日、社會民衆黨と銘打つて其の第一歩を踏み出した。總同盟を中心勢力として現實的政綱政策を掲げてゐる所を見る時、吾々は之れが前途に對し多大の望みを掛けざるを得ない。

皮相なるジャナリスト又は共產黨の諸君は異口同音筆を揃へて右傾政黨乃至は御用政黨なる冷評を下してゐるが、吾々の見る所に依れば決して右傾でもなければ、勿論日本農民黨の如き御用政黨でもないと思ふ。立看板が少し現實的であると直ちに右傾乃至は御用政黨等の冷評を浴びせる徒輩の其のオッチョコチョイ振りには呆れざるを得ない。

然し黨名を社會民衆黨とした事は餘り感心出來ない。勿論社會民主黨とする事は日本では不可能な事であらうが、何故勞働黨としなかつたのであるか。社會民衆黨と云ふ如きは恰もデパートメントストアの如き觀がある。此の政黨は人物から見ても政綱から見ても日本に於ける無產政黨中最も發展の可能性を與へられてゐると思ふ。幸ひに黨關係者諸君の奮鬪を祈つて止まない。

總同盟再度の分裂

先年共產黨一派を除名し、其後外部的には極めて圓滑に統制されてゐる樣に見られてゐた總同盟は、政黨組織問題から又亦異二ッに分裂するの悲運に遭遇した。

吾々は最近總同盟の幹部派は著しく現實化し必要以上にレベルを低下しつゝあつたことに對して密かに今日のあるを憂へてゐたのであるが遂ひに政黨問題から青年鬪士の不滿を買ひ再び大分裂をした。

麻生、望月、藤岡、今村氏等の氣鋭の青年鬪士を失つたことは總同盟にとつては實に輕からざる傷手である。幹部諸君も政黨問題から斯かる分裂を招來するとは思はなかつたであらう。

今後の幹部諸君は餘程愼重な態度を執つて政治運動をするにあらざれば續いて第三、第四の分裂を招來しないとも限らない。餘り所謂現實主義を振り廻はさず組合運動の本流に立返つて、眞の意味に於ける××的現實主義をとつて運動の進展を計るべきである。

而して大正元年以來壇にした日本最古最大の組合てふ總同盟の誇りをして、より一層光輝あらしめよ。

勞働農民黨の前途

分裂後の勞働農民黨は議會解散請願運動以外に何事もやつてゐない。然しそれすらも當局の禁止に遭つて行ふことが出來なかつた。共產黨の諸君は常に大言壯語して憚らざる大衆的無產政黨も之れでは些か其名に副はないではないか。

殊に最近中心勢力の一ッであつた農民組合の分裂によつて全國的に其の基礎がグラ付いてきた。委員長杉山元二郎氏は過日の大會で遂に辭任したのみならず農民組合の殆んど全部を牽ひ

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

て日本勞農黨へ加はらうとしてゐる等は其の前途誠に憂慮すべきものがある。

然し共産黨一派は新聞宣傳は實に上手である。一流の曲筆を弄して黨員不詳の勞農黨を大々的に宣傳したり、評議會、青年同盟、大衆教育同盟等々の些々たる團體を驚くべき大勢力の如く新聞で宣傳せしめてゐる點などは實に巧妙至極である。

今後の勞働農民黨は純然たる共産黨員のみの城塞となり、彼等が抽象論のオトリたるに止まり、仕事としては曲筆を以てした新聞宣傳位のものであらう。日本最初の無産政黨は斯くして沒落の道程を辿る。

日本勞働組合同盟及び日本勞農黨の出現

近來極度に現實化した總同盟の指導精神に對し、密かに不滿を抱いてゐた麻生、望月氏等の青年闘士は、總同盟は愈々社會民衆黨に加盟することに決したので斷然脫退するに至つた。而して之等の諸君は直ちに日本勞農黨組織を計畫し、基礎工事として、勞農總聯合ともいふべき日本勞働組合同盟を結成した。

彼等は左翼に對して相當の憤りを以つてゐると同時に、右翼に對しても亦相當の不滿を抱いてゐる。所謂左翼に偏せず、右翼に墮せざる中間派的思想の上に立脚して此組合及び政黨を結成せんとしてゐるのである。然り左翼は架空的抽象論を振廻して解放運動を混迷に陷れつゝあり、右翼は徒らなる現實主義を標榜して必要以上にレベルを低下しつゝある時、此の中間派的團體の生まれたるは無産階級にとつて最も喜ぶべきことゝ云はねばならない。

日本勞働組合同盟及び日本勞農黨の出現は各方面へ多大のショックを與へたことは明らかな事實である。日本農民組合の如きは之れによつて將に分裂せんとしてゐる。勞働農民黨亦然りである。日本勞農黨は左翼に對しても甚だしき脅威を與へ、右翼に對しても一服の清涼劑たるの役目を果した。

今後如何に發展して行くかは豫測出來ないが、勞働農民黨、社會民衆黨よりは遙かに洋々たる前途を與へられてゐることは爭へない。殊に此の團體の中堅人物は麻生、望月、藤岡、今村加藤の諸氏を始め何れも氣鋭の青年闘士のみである。

幸ひに之等の諸君は從來各團體が繰返してきた醜ひ内部的闘爭、即ち些々たる感情爭ひの如き小事に拘泥せず、現在揭ぐる中間派的モットーを更らに高く振翳して無産階級團體の統一を期し、解放運動の本流を踏進されんことを望むものである。

分裂に瀕す日本農民組合

日本共産黨に蠶食されて以來内紛の絶えなかつた日本農民組合は總同盟を脫退した麻生、望月氏等の日本勞農黨が出現するや、勃然として起つた反共産黨熱の爲め今や四分五裂に分裂せんとしつゝある。

杉山元二郎氏は早くも、自分の手では如何とも爲す能はざるを知るや、組合長たることを辭任した。共産黨の指示を仰いでゐると、斯かることのあるは最初から明かな所である。

其の前途、何人も豫測することは出來ないが恐らく大部分は日本勞農黨へ走るであらう。共産黨等をウッカリ信じて遂ひに攪亂されたことは今日歷然と表はれてきたのである。

遂ひに假面を剝げる日本農民黨

潜越にも無産政黨の假面を冠して生まれた反動的御用政黨日本農民黨は、時日を經るに從つて愈々其の假面が剝がれて行く彼等は十一月二十日大阪に於て大日本地主協會の幹部連と懇談會を催した。勿論小作法についてゞあるが平野幹部の語る所に依ると地主と小作人とが隔意なき意見の交換をしたそうである

斯くの如き會合を而かも農民黨から要求して談笑裡に別れたと云ふが如き醜い事實は、彼等は資本の意識的協力者であることを如實に暴露したものと云はねばならぬ。

地主と提携して恥ちざる日本農民黨の醜行爲、亦憎むべき次第である。全國の同志諸君は起つて之れを撲滅せよ。

無産階級の獨裁

レーニン

序

歐州戰爭の××的影響と社會主義者の非××的態度とは、今日、一見不可解の對照をなしてゐる。×××××は戰爭に依て著しく促進された。而して××は×××××の問題である。階級爭鬪の指揮者を以て任ずる社會主義者が斷乎たる××的手段に出で得ぬのは何故であるか彼等が戰前三十年來のオッポチュニズムに囚はれて××の性質に關して迷信的謬想を抱いてゐるからである。

勞働階級の解放と××××××の好機を眼前に控へてゐる吾々は、それだから此の際先づ彼等の迷信的××觀を打破して×××××××純化することに努めねばならぬ。

それには先づ以てマルクス、エンゲルスの×××の本義を明かにする必要がある。それをなすに當つて、特にその世人に忘れられてゐる部分——カウツキー一派のオッポチュニストに依て曲解された部分を摘發せねばならぬ。さうした上で曲解派の主將カウツキー其のもの丶所說を調べてその正體を曝露し、最後に最近露西亞×××××××××無產階級×××××、就中その對××政策を明示するつもりである。

一

あらゆる×××は本質的には×××××なものであり、現在の××××××××××××無產階級の××に變らねばならぬ。そして後者が前者に取つて代はるのは×××××××××××××不可能であり、無產階級××××××ひとり凋萎、自然的消滅の形式に於て可能である。

吾々は先づ××の起源に關するエンゲルスの研究から出發する。エンゲルスに依れば××は社會發達の或る階段の所產である、社會が發達するにつれて、遂には調和す可からざる階級に分裂する。即ち階級爭鬪が生まれる。相爭ふ階級の實力の發露に委して爭鬪が無制限に生れては兩階級乃至社會自體の生活が不可能となる。そこで爭鬪の形式其他を或る制限內に置き××の衝突を緩和する必要が生ずる其には第三の××を要する。一見社會そのもの丶上に立ち兩階級に超然たるが如き第三××が必要となる。かくして社會から發生し乍ら社會の上に立ち漸次×××××××××××××××××××××××××××。

之れがマルキシズムの××の起源觀、本質觀、職能觀の骨子である。これに徵すればマルキシズムの××觀に對して二樣の曲解の行はれてゐることは明らかである。

第一にブルヂョア學者、政治家が、マルクスの×××を說くに當り、その階級的反目爭鬪×××××××××××××××××××××××それ故にマルクスは×××を仲裁機關と見ると論ずるのはその曲解の一つである何んとなれば××の發生する社會が調和し難き階級的反目爭鬪に分裂したときであると說くのが、エンゲルスの主張である。

二

××の存在すること自體が階級的反目爭鬪の調和すべからざる仲裁すべからざる實證であり階級的反目爭鬪の調和され得る間は××存立の意義もなくその必要も可能もないからである仲裁の機關、調和の機關であり得る筈がないからである。マルキシズムに從へば××は×××××××××でなく階級的××××××××である。××××××××××××××て秩序を立てる。しかし其の目的は階級の×××××××××を××を緩和して階級的××を合法的のものに依て、以てその永續を計るにある。それは初めから不可能なのである。露西亞の三月革命に際して「××に依て階級爭鬪を仲裁すべし」と說法したソシアル、レボリユーショナリ、メンシエヴイキーの一派は社會主義者ではない。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

　次ぎにカウツキー一派が理論上には××を階級的××の機關と認め乍ら×××××を否認するのはマルキシズムの曲解としては一層老猾なものである。×××の本質であり、××××さして社會の上に立ち、漸次に社會から分離する處のものである以上、此の××に依て壓迫されつゝある階級の××はひとり此の×××××××××することに依て可能である。即ち×××××に依てのみ可能である。此の自明の理を否定するのがカウツキー一派である。而かもマルクスが此の自明の理を更らに具體的歷史的に詳しく例證してゐることは後段に記す通りである。

　エンゲルスは云ふ「××を形作る社會は之れが地理的構成を有する點に於て古代の氏族的社會と本質的な相違がある。も一つの主要な相違は××的社會にはその構成全員から獨立して武裝された一つの××が存在する一事である。此の××は××乃至××と呼ばるゝものであつて××、××、××、××等の××××××の形式に於て發動する。此等は特設の團體であつて氏族的社會に於けるが如き住民全體の自發自動的××××ではない」と。××××を特設する必要の生じたのは言ふまでもなく社會が相爭鬪する階級に分裂した爲めであり、かゝる社會に於て住民の自發的自動的××××を作ることは取りも直さず××による×××を出現せしむることになるからである。特設の××××の生れたのは決して單に社會生活が複雜となり職能が分化したからではない。それ丈けなら××××に技術上編制上の進歩はあつても、それが自發的自動的であつて更らに差支ない。差支あるといふのは當の社會が調和し難き階級爭鬪の社會だからである。階級爭鬪的社會に於ける××××××の本色は××に際して最も顯著となる。即ち××××××××はかゝる團體の使用に依て其の特權の維持回復を計り、被壓迫階級は新たに×××××××××を編制して之れに××××××××。而してかゝる××××××の必要、從つて其の膨張は××××と×××××の激烈と正比例に進むことを三十年前に豫言したエンゲルスは達眼と云はねばならぬ。

　現在の×××誅求の機關であるならば被誅求階級の解放は現在の×××××を前提とするを認め、××の本質が××××であるならばそれの××に×××××を用ふる必要を認めるのがマルキシズムの理論的歸結であるが、マルキシズムの曲解者はその日和見主義を辯護するに當つて更らにエンゲルスに「××は廢止さるものに非ず、凋萎、（自然的消滅）するものなり」云々の句あるを引ひて××××の無用を說くのが其慣用手段である。

三

　エンゲルスが「××は凋萎す」と論ずる際の××××××××××××××××××××××××を指してゐるのである。生產手段の社會化と×××××に出發する無產階級の××は漸次に單なる行政の機關、生產指導の機關と變じ遂ひに完全なデモクラシーを實現し、之れを實現すると共に自然的消滅を遂げる即ち凋み萎れるといふ意に外ならない。アナーキストの唱へるやうに××××××××××に廢止さるゝものではないと論ずるに外ならない。日和見的社會主義者即ち××的マルキシズムの曲解者が「××の自然的消滅」を高唱するのは普通選擧によつて所謂自由民衆××を作り、議會政策に依て社會主義を實現し得ると云ふ彼等の主張の裏書にしやうといふのであるが、エンゲルスは其の自由民衆××なるものはプロパカンダの文句として一時的價値あるものに過ぎず眞に自由な××、眞に民衆的×××は資本主義の存續する限り實現不可能であり、また元來自由民衆××なる言葉そのものが矛盾であると明言してゐる。

　資本主義の×××××××××××（無產階級獨裁）への過渡は××××に依つて行はるべきものではない。必然に×××××××××ならぬ。これがマルキシズムである。それは「哲學の貧窮」「共產黨宣言」の末章の諸節及び「ゴータ綱領批判」其他に於てマルクスが反覆聲明した處のものである。此の見解を挑戰的に宣傳しなければならないといふのがマルクスとエンゲルスの敎へる處であ。（續く）

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

ブルヂョア政治の一側面

神庭仲之介

工場資本家は資本家聯盟にその城砦を固めた。地主階級は地主協會によつて今次の小作立法制定に對して斷然たる攻勢に出でた。彼等は政府ですら顰顔する程の反動的陳情をなした。そして、この四五日來政府の小作法案が氣に喰はぬとあつて大阪の某所で、反動的强意見の作製に浮身を窶してゐる。

元來小作立法は農村無産階級の生活不安に伴つた必然の産物であつて、ブルヂョアの云ひ分によれば所謂「保護立法」の部類に屬してゐる。所が、今次の政府案が彼等の「保護立法」の範圍を脱して、少し農民に有利に見えると云ふので大騒ぎとなつた。

自分の利益が傷いて來るのに農民保護どころの騒ぎでは無いブルヂョアの眼光をもつてすれば、彼等の考へてゐる「保護立法」の本旨に副はない事夥しい地主は小作人の××を前提としてゐるからである。

日本の支配階級は今や、勞働者保護を勞働者に一任すると同時に、この勞働者保護に向つて××をもつて××して來た。

洵に、支配階級の博愛と、勞働者自身の保護的運動とは、相對的關係にあるからだ。前者の博愛は、資本家の利益を損はない事をその前提とするに反し、後者の運動はブルヂョア××××××××××××。

今や資本家階級が無産階級に向つて、自らの博愛的態度を捨てゝ攻勢に出でたと云ふ事は無産階級の力の增大をまざ〳〵と見たからである。就中、プロレタリヤの政治的擡頭に驚嘆したからである。資本家が所謂「保護運動」を無産者に一任する時から進展して行く無産者自身の力を基調とする「保護運動」の精神はすでに資本家的「保護」を超越する。換言すれば、無産者自身によるそれが、資本家的生産のよつて立つプロレタリヤの貧困の廢止向上を、むしろ××××××××××を要求するに至るから、資本家階級は全力を擧げて勞働者運動を糺彈する。

それは必然の過程である。

ブルヂョアが無産階級の聲に脅威されて曲りなりにも普選にしてから、プロレタリヤの政治への浸入所謂「蠻族の浸入」が激しくなつた。ブルヂョア政黨は政權に戀々たる限りは、無産階級の地位の向上や、その要求を顧慮しなければならない。しかし、彼等政治家は勿論資本家地主の御用は極度に盡力しなければならぬ。前者を無視する時は政權にありつく事は出來ないそれかと云つて後者を見捨てる時は殊更に自らの墓穴を堀る事となる。彼等は今や甚だ嗤ふべきヂレンマに陷つてゐる。

重盛は「忠ならんと欲すれば孝ならず」と云つたそうだ。

四方から猫に追はれたねずみの苦悶である。ブルヂョア政治家の苦悶は、われ〳〵無産階級の眼から見れば一つの喜劇に過ぎない。

政治的デモクラシーと階級制度とが接觸する事から釀されて來た時代相である。ブルヂョア政治家は究極において、その苦悶から逃がれる爲めに、或ひはいさゝか、縋らせる爲めに、プロレタリヤの目を悔ます樣な、僞瞞的政策をもつてするに至るであらう。しかし、從來はともあれ、今日のプロレタリヤはすでにして目覺めてゐる。ブルヂョア政治家の投げつける目つぶしに繋れるには、餘りに敏捷である。巧妙である。こゝに、ブルヂョア政黨は、自らの苦悶を消す事の出來ぬ必然である事を悟るに至るのだ。彼等は或る期間中このヂレンマより生づる苦悶より逃がれ樣と努力して見るだらうが遂に明白な結論を引出すであらう。それは階級的旗印をあざやかにする事である。乃ち彼等は純然たるブルヂョア擁護兵と化し、政治的デモクラシーと階級制度より發生するヂレンマ的苦悶から脫出する。（完）

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

團結權の確立と罷業權の確立

梅津四郎

各無産政黨及び無産團體は運動の一つとして、團結權及罷業權の確立を叫んで居る。即ち團結と罷業の合理性なる事を公認させる事である。何故に團結することが合理的であり又、ストライキすることが合理的であるか？合理的とは道理に適つて居る事を意味する、故に合法的と言ふ事とは意味を異にすると同時に必ず一致するものではない。

然るに往々此の意味の解釋をあやまつてはき違えて居つたり同一視して考へて居る者があるが故に、茲に合理的と合法的との意味の差違をはつきりして置く必要がある。

合法的とは法律にあてはまつた行爲、言ひかへれば法律に觸れない行爲を言ふ。

然るに此の法律なるものは其の時代、言ひ換れば其の時代の經濟組織の上部構造（上層建築）なるが故に其の時代の社會組織に適合する樣に作られたもので、其の組織を擁護する爲に作られたものである。

故に如何に道理に合つた行爲であつても、又其の組織内に於ては必然的に起る可き運動であり如何に合理的なるものであつても、其の行動がたゞ單に其の時代の社會組織と相容れざるものであると言ふことに依つて、法律に觸れて罪を構成する不合法的行爲となる事がある。例へば不合理なる社會組織を合理的に改造せんとする合理的社會科學運動であつても、法律に觸れて不合法的となる事は過去に於ける幾多の無産階級解放運動に表はれた事件に依つても明かである。故に道理にあつた事必ずしも法律に相反しないとは限らない。と同時に又道理に相反する行爲必ず法律に相反し罪となるとは限らない。然しながら今茲に述べんとする團結權及罷業權は、現在の資本主義經濟組織のもとに於ては當然合理的なるものであり又合法的なるもの……と絶叫せんとするものである。

何となれば今の資本主義經濟組織は英國のアダム・スミスの學説に基きし經濟組組であり其の根本基調とする處は經濟的には自由競爭と私有財産制度を、法律的には自由契約の放任と所有權の擁護である。この自由競爭とは「人間の本態は慾なり」と言ふ見地を原則とし資本の增大をはかる唯一の方法として、商品の取引が如何なる取引のもとに行はれ樣とも之に對して無干渉主義で各當事者間の自由意志に放任することを云ふ。

故に自由契約に於ても資本家と勞働者の雇傭關係が如何なる條件のもとに契約され樣とも法律は之に對して無干渉主義で居ることを意味する。同意味に於て、ストライキは、勞働者が所有する（勞働力）なる商品を××××××資本家に、より有利なる條件のもとに賣買せんとする一ツの賣買行爲に外ならぬ故に自由競爭を放任し自由契約を放任しつゝある現在の資本主義經濟組織の法律下に於ては、當然此の取引行爲たるストライキも合理的なるものであり合法的なるものとして無干渉でなければならない。亦資本家の所有權を擁護しつゝある現在の法律下に於ては、財産及××を把持せざる勞働階級に團結權の自由を與へ、資本家に對して對等の位置に置かなければならぬ。其が亦無産階級に與へられた當然の權利である。然るに現在の司法官憲は此の團結及罷業權に對して將して合理性なるものとして認識して居るであらうか？若し彼等にして合理性視居るならば爭議中資本家の番犬は務めないであらう。罷業に缺ぐべからざる主要事たる組合のビラ撒き示威運動に對して道路防害なる名稱を附して壓迫をしないであらう。かくの如き有樣を世の識者に訴えると同時に團結及罷業の權利を剝奪する治安維持法、爭議調停法及其の他惡法の改廢に努力せねばならない。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

將來の無產政黨と其の基礎要素

澤井龍之助

一

一九二六年は過ぎて今や新らしき一九二七年の曙光は輝き初めた。

惟へば一九二六年の年月は知らぬ間に過ぎ去つた樣でもあつた。然し又、考へれば色々の問題も無いではなかつた。先づ第一、吾等の腦裏に深く刻み附けられてゐる問題は無產政黨問題で無ければならない。而して幾多の事件と折衝は之れから發生されてゐるからである。かくて此の問題は昨年によつて全然解決されたものではなく、現在にまでも持越されてゐるものである。

斯く云へば無產政黨の歷史？は可成り年を經た如く思はれぬでもない。何となれば此の問題が唱へ出されてから、彼れ是れ四五年になるからである。東京の大地震後、漸く唱へ出され、然して即時、無產政黨成立問題等論議され、それから、第一次農民勞働黨の成立に次いで第二次勞働農民黨が成立された。而して是れも勞働總同盟外五六團體の脫黨に據つて分裂の悲運に逢着し、今や生みの苦しみ以上の難關に出喰して居るのである

二

無產政黨の問題も漸く吾等の關心から離れかけて來た樣だ。何となれば吾等は分裂に分裂を以つてし、崩壞に崩壞を重ねて來たる無產政黨問題には最早や食傷氣味となり、嫌氣がさして來たとでも云ひ度い樣な氣分になりつゝある。斯く云へば意志の弱い奴哉！と云はれるかも知れないが、元來、私は無產政黨に全生命力を傾注して迄もやり通す氣がないからである。何となれば現在の無產政黨中に果して鬪爭的政黨の存在してゐるものが有りや否や、吾等は疑はざるを得ないのだ。勞働農民黨は今や私閥共產黨の膝下に其の形骸を橫たへて居る。果して此れが唯一の鬪爭的無產政黨であるや否や？世人は、此の政黨を稱して左傾黨とは云ふけれ共、是又疑問なからざるを得ぬ所のものである。成程彼等の宣言、綱領、政策等に於いては急進的色彩の多分なるもの無きにしもあらざるものである。然し、眞に彼等は內容的に若しくは精神的に鬪爭意識を有してゐるものなるや否や？單なるロシヤブローカーとして露國共產黨の日本出張店として、外交員の如くパンの爲若しくは儲けの爲だけの御役目的仕事であるか何うかを疑ふものである　斯う云へば彼等を甚だしく中傷してゐる如く見えるけれ共、今尙、彼等の行動を監視して觀ると其麼、臭がせぬでもないのだ。而して又、昨年の十二月初旬に成立したる安部、吉野、堀江三氏の提唱になる社會民衆黨は勞働總同盟の後援を得て勤勞階級本位の政黨にするか、若しくはそれが存在條件の一ッにされてゐるものであるが、是も純無產階級の政黨と云ひ得るかどうか。勤勞階級と云ふのは、どうせ月給取階級を指すのであらう。然し其の中には勞働者、農民を含んでゐるかも知れない。彼等の提唱理由にはそう云ふ事が云はれてゐた樣に思ふとは云へ、勞働總同盟が後援すると云ふからには勞働者の地盤があり、其の背景のあるのは事實であらう。彼等の政黨の目的及理想は現今の腐敗せる既成政黨を打破し民衆本位の理想選擧に據りて政界の惡弊を一掃し、資本主義制度の急進的改革を排して、合理的改革を實行するものなりと稱して居るのであるが、然し、何が故に急進的の改革を避けねばならぬか。彼等は、それを以つて「社會進化の過程を無視する」ものなりと云ふ。然し乍ら、穩健着實右翼化、プチ●ブルジョア化するを以つて「社會進化の過程を有視」したものとは云ひ得ないのであらう。然して彼等の存在形式及存在內容を指す所のものには全然、議會主義に據つて行かうと云ふ精神が見え過ぎて居るのである。先づ提唱者の顏觸れを一

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

瞥しても、安部磯雄、吉野作造堀江歸一氏等の如き、安部氏は明治時代よりの古い社會主義者若しくは基督教社會主義者であつたが、素より穩健着實の紳士である。又、吉野作造、堀江歸一の兩博士は夙に、ブルジョア・リベラリストとして定評ある人々である。そして二氏共、一度も無産階級運動に加はつた事のない人々であり、今度、ヒョッコリ現れ出て美味い所を吸はふと云ふのだ。吾等は右の理由に據つて三氏の思想を推斷しようとはしない、又それに據つて「社會民衆黨」の將來をも卜しやうともしないであらう。けれ共吾等は無産階級の理想的政黨としては以下の諸條件に立脚したる構成要素を以つて構成され又それに據つて發展して貰ひ度い希望を有つものである。

三

無産階級政治運動が唱えられ其の理論的根據として「方向轉換論」が喧傳されるに至つたのは最早や五六年以前に過ぎ去つて居る。而して其の當時「議會利用？非利用？」に就いて可成り論爭され、其の問題は一先づ一段落が付き、專ら成立運動のみ急ぐに至つたのである。か、て今や、成立運動は最高頂に達し、理想的なる單一無産政黨より多元的無産政黨に轉換され、其の歸趨は何處に落ちて行くか計り知れざる境地に迄進展して居る。是れが究極の歸着點は可成注目に値するものでなければならない。而して若し總選擧の場合各々の組合的地盤に據つて投票を集むるとせば其處に幾多の悲喜劇が演せられる事は想像するに難く無い。即ち階級的同志打ちに據つて既成政黨に漁夫の利を占められるやも計り知れず且又、政黨の運動條件として黨員各派の交渉の分散離合に據つて既成政黨と野合するやも計り知れないのである。況んや、昨年末成立を見たる「社會民衆黨」の如きは最もブルジョア・デモクラチックであり、既成政黨中のブルジョア・リベラリストさへも入黨に吝ならざる如き非鬪爭的妥協的なる分子の集合であり、且鵺的構成分子の組織の基礎に據つて樹立されたるアヤフヤなる政黨に於ておやである故に吾等は總選擧の非常事に於ても且又、普通の狀態に於ても政黨に對する態度は最も愼重に考慮且進退せなければならないのだ。徒らに一無産政黨——二個以上の無産政黨あるものと見做して——の運動にのみ全勢力を費す事は考へねばならぬ。殊に未だ海のものとも山のものともつかぬ鵺的諸無産政黨には專ら第三者的批判的の態度を以つて望む事が必要である。然し乍ら吾等の考へる所に於て、左の諸條件に適合したる無産政黨ならば、大いに後援又は盡力し更に入黨し、更らに亦奔走しても差支へないであらう。

一、無産大衆の現實生活に最も重きを置く事、二、無産大衆の行くべき途を最も明確に顯示し且それに目的及理想を與へ鬪爭的精神を鼓吹する事。三、無産政黨の任務及目的を指示し、それに據つて議會病に感染せざる××××××の把持者たる事四、無産大衆を欺瞞し、誤まらしむ如き似而非同志の乘取運動——即ち私稱日本共産黨の如き似而非××××——を行はざる事。五、政黨構成の人物は常に身を無産階級の陣營に挺し、志士の如く××××××××××人物。六、政黨の主義、綱領を嚴守する事。

凡そ、右の六條件に適合してゐる政黨なれば吾等と雖、大いに「議會利用」は應用する。然し乍ら、現今の無産政黨運動を觀るにそれは正しき四五年前まで論議されたる「議會利用」には非ずして「議會効用」に墮落し切つて居るのだ。即ち×××××は議會を「利用する」に非ずして議會に「利用され」かけて居るのである。

遮莫、吾等は此處に一つの希望を發見するであらう。开は燃ゆるが如き正義感と鋼鐵の如き意志を有つ所の若き無産階級の戰士に據つて將に成立の曙光を發見せんとしつゝある所の日本勞農黨の誕生である。是こそは吾等の多年待ちもうけたる理想的無産政黨で無ければならない。何故とならば、吾第が擧げたる前揭無産政黨構成要素の六條件に及ばず乍らも適合して居るからである。吾等は、吾等の主義と精神を同じくする者の爲には何日何時でも生命を貸さうではないか。(一、一、三)

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

一般民衆の信望するもの

布施辰治

□

誰でも知つてゐるやうに我が國の無産階級解放運動は、其の發生以來、其の政治行動に就て肯定、否定、肯定の方向轉換を三度繰り返して居る。

□

此の間、と云ふよりも、寧ろ其の前から無産階級解放運動の政治行動に就て、終始一貫、變る所のない肯定の態度を執り、而かも、無産階級の政治行動を全然議會主義に墮落させてはならないと信ずる意義と限界とを嚴守して來て居る私は、無産階級政治行動の、共同戰線を標榜して起つた無産政黨運動昨今の四分五裂に對し、轉た感慨に堪へないものがある。と同時に、私の、對無産政黨態度に就て、言つてみたい事も澤山あるが、左に其の最も根本的な一つを掲げてみやう。

□

それは、不信墮落の既成政黨に愛憎を盡かして居る一般民衆の、新たなる信望に添はんとする昨今の無産政黨運動者は、果して、現在の一般民衆が政治的に信望して居るものゝ何であるかを知つて居るか？どうかと云ふ事である。

□

一體、無産階級解放運動としての政治行動は、どんなに其の意義と價値とを高調しても、要するに、代表の運動である。と同時に、政權を通して云ふ間接の運動である。從つて、無産階級解放運動としての經濟行動で眞の大衆運動であり、且つ、眞の直接運動である點とは甚しく其の意義と限界とを異にするものがある事を忘れてはならない。そして、既成政黨の不信墮落に愛憎を盡かして居る一般民衆は、既成政黨の如何なる點に愛憎を盡かしたのかを考へたら新たなる一般民衆の政治的信望に添はんとする無産政黨運動者の態度用意に缺ぐべからざるものは、一般民衆の前に宣傳し、聲明し、公約した事を死守すべき信望と高潔であらねばならない事が判るであらう。

□

謂ふ所の代表運動に於て、其の代表者たり若しくは、其の代表者たらんとする者が、一度一般民衆の前に、宣傳し、聲明し公約した事の信實を死守せず、又、無産階級解放運動としての間接運動が、例へ、經濟的の利益ではないにもせよ、政權に接近した政治上の位置なり、社會上の名譽なりを、我れ先に利せんとする態度を執るとしたら、其處に、謂ふ所の代表運動と、間接運動とは、全然其の意義と價値とを沒却する。

□

階級戰に參加した小學兒童

岩崎正三郎

階級戰は社會を二ツの陣營に切斷する××するものと、××されるもの。自由人として進歩を要求し人間權を主張するものと、奴隸となつておこぼれを頂戴しながら支配者と共に現狀維持に努力するもの。この對立には男も女も老人も子供も參加せずには居られぬ。×××は斷じて第三者なるもの、存在を許さない。そして社會組織のあらゆる機關に浸入しなければ止まないのだ。

老婆も娘も——彼女等は行商隊となつて遠く山形の方まで出掛る——少年も少女も共に立つて、戰線に參加してゐるのを新潟縣木崎村の小作爭議に見出した。暴虐なる地主に對する反感の爆發と、ブルヂョア教育に對する一大反撥によつて出現した無產農民小學校はこの點に於て、多くの暗示を與へてゐる。

反動化した資本主義が小作人から總ての戰鬪手段を取り上げてしまつた時、戰線は必然にブルヂョア的觀念——滿足と柔順と平靜とを美德とする卑屈な奴隸根性——のみを詰込む學校の中に擴大され、小作人が小作人自身の學校を要求するに至つたのだが、事實、農村の小學兒童が如何に強く地主及びその階級に對して爭鬪心を抱いてゐるか。左に示す兒童の綴方を見てもその一端を知ることが出來る。

少年の使命

第五　鈴木壽

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

一般民衆が、既成政黨の不信と墮落とに愛憎を盡かして居るのは、當に其の爲である。一般民衆の爲に努力すると宣傳し、聲明し、公約した事を全然反古にして省みなかつたものは彼等既成政黨では無かつたか。又、間接運動としての政權接近を計つて、政治上の位置に獵官し、社會的の名譽を潜稱し、又、經濟上の利益を漁つて一般民衆を踏み臺にしたのは彼等既成政黨ではなかつたか。

□

之を想ふて、新たなる一般民衆の政治的信望に添はんとする無產階級解放運動としての政治行動は、如何に其の意義と限界とを高調しやうとも、謂ふ所の代表運動たり間接運動たる點に於て、既成政黨の政治的行動と其の危險を同じうする無產階級解放運動としての政治行動に許される意義と限界、死守の信實と高潔とを忘れては爲らない。

□

既成政黨の不信と墮落とに愛憎を盡かした一般民衆は、實に無產階級解放運動としての政治行動に對して、只だ夫れのみの新たなる信望を繫いで居る。

□

夫れは、一度一般民衆の前に宣傳し、聲明し、公約した事は飽く迄之を實行して呉れる信實である。と同時に、萬一にも之を實行し得なかつた場合の努力に死守する献身の犧牲である。然らずんば自らの不明を愧ぢて再び、一般民衆の前に宣傳し、聲明し、公約する所の資格拋失する運動からの謙遜である。一度一般民衆の前に宣傳し、聲明し、公約して事を實行し得ないし、自らの無力か不明かを愧ぢずして、之を反古にし、再び一般民衆の前に變つた宣傳や、聲明や公約をして、一般民衆を迷すやうな無產階級解放運動者は、決して現在無產階級解放運動、一般民衆の信望して居る無產政黨運動者では無い。

□

考へて見るが良い。一度、一般民衆の前に宣傳し、聲明し、公約した事の實行に、自らの無力か不明かを覺知して、再び一般民衆の前に宣傳し、聲明し、再び公約したものが、どうして再び自らの無力と不明とを覺知して其の宣傳と、聲明とを變へない事を保證し得るか？と同時に所謂無產政黨運動者の左樣した宣傳、聲明、公約の再變三變は既成政黨者流の如き不純が伴つて居ないにしても、其の一般民衆を迷しむる、宣傳、聲明、公約再變三變の不信は同一である。

□

故に、私は無產政黨運動昨今の四分五裂に際して、其の創立と分裂を策動して居る無產政黨運動者に望み度い事は、一度一般民衆に宣傳、聲明、公約した單一無產政黨支持の趣旨である無產階級解放運動共同戰線結成の爲めの政治行動である。それは如何に至難であつても、一旦宣傳、聲明、公約した事を實行する死の努力を捧げさへすれば必ず一般民衆は、之に答へて呉れるであらう。昨今の政治運動の有様に鑑み、特に此の感を深くする。

私は、おとうさんと一しよに地主なけとばしてこの國を靜にしてみたいとおもう。そしてとりあげられた田などりかへして、かへつて地主の田の中にふだ(耕作禁止の立札)をたてるやうにしなければなりません。貧乏人でも一しよに心をあわせてやれば、地主なんかは一とばしにとんでしまいます。

地主

尋六 崎川豊治

眞島(地主の名)やろは非常なあく人で、小作のびんぼう人から田を取上げたり、又は巡査に金をくれて小作人の人々を警察へぶちこんだり、いろ／＼のことをしてゐる。眞島に組してゐる埼組(地●主と反動小作との一味)などは非常なく●●すめらばかりだ。

かくまで農村は激してゐる。農村の老幼男女は「人類の前史」を閉ぢるための××××に起たんとしてゐる。二百年來辛苦して耕作して來たほどの土地が、地主の一片の所有權の前には一朝にして何の挨拶もなく取上げられてしまふ。この事實に直面して、二千年來×××××に惱み續けて來た日本の小作人は、こゝに初めて眞實の自己の姿を見たのだ。

生產の行はれてゐる所、人間の住み得る所、我等の戰線は如何なる機關の中にでも擴大されて行く。全世界を包む資本主義的生產の網、××××これを引切ることは勞働者と小作人とに負はされた必然の使命である。汝の陣營を守れ！そして我等の陣營が團結そのものであることを忘れるな！

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

端書回答

社會運動の回顧と希望

質問文

一、十五年に於ける社會運動に對する感想
二、十六年に於ける社會運動への希望
右に對し貴下の御回答を祈ります。

▣ 長尾桃郎氏

一、分裂當初寧ろ感情に抗爭の中心を置いてゐたかの感さへあつた總評二團體が截然その所信を表明し、大衆に問ふに至つた一事、そこに——勞働代表選出問題に波亂の徵を見せ、而して無產政黨叢生の大混亂に至つた——大正十五年度のあらゆる社會運動の現象は遡元出來やう。

右翼が所信のために用ひた手段は巧妙であつた。然し結果に於ては稚拙とさへ考へられる點が決して尠くはなかつた。分裂問題の頻出もそこに由來したやうでもあつた。それらの分裂が「統一のための分裂」であるとしても、その曲折の跡を顧るとき、せつかちな日本人には、スラブ式の「鈍」の缺如を痛感せしめられる。

評議會は、守勢から攻勢に轉じて蹉跌し總同盟は威壓から自惚れに墮して崩れた農民組合は、今、泥濘から這ひ上らうとしてゐる。

二、民衆運動には機會はあつても奇蹟はない。從つて運動の政略化を排して、より地味であつてほしい。少くとも議會へ幾名かの代議士を送らんがために、あれ程まで拂はれた努力の中を、向き返つて民衆の敎化のために振替へて貰ひたいと切に思ふ。大きな收穫はたゞよりよく耕された土地にしか期待出來ないのだから。

▣ 石川準十郎氏

一、十五年は、大體豫期した通りの分合作用が行はれた。問題はこれからの展開である。總同盟は麻生氏等の脫退で却つてやりよくなつたであらう。がそれと共にその將來を決定する重要な時機に立つて居る。脫退した麻生氏等の日本勞農黨が總同盟一派の進み方の如何に依つては共產黨(勞働農民黨をも含めて)と總同盟派(社會民衆黨)との間に位して、社會的存在の根據を失つて了ふ虞れがあると共に總同盟乃至社會民衆黨は、單なる英國勞働黨模倣化して行つて(その顏觸れから見て)實際の日本の大衆の實在的要求から離れて行く虞れがある。問題は要するに、日本社會には日本社會としての(對內的對外的)共同必要乃至平均必要の糸(絕えず變化しつゝある所の)があるのであつて、結局それを踏み占めて行く者が決定的力となり得るのである。

二、共產黨の諸君が嚴に正敎マルキシズム—復歸コンムユニズムを持すること、そして批判的マルキシズム—批判的社會主義のために下地を耕すこと。

▣ 西尾末廣氏

一、日本勞働總同盟第十三年度大會の宣言以來、日本の社會運動は「觀念的運動より現實運動へ」の進化過程期である。抽象的理論や觀念的思意に於ては一致を見てゐたものが「我等には實行力が出來た。さて我等は何を如何に爲すべきか」との現實にブツつかつて、現實を把握し得たものと觀念的な殼を脫し切れないものとの間に、その當然の結果として意見の相違が生じて來た。而してこのために、大正十五年は樣々な混亂の渦を捲起した。

二、この雜然、混沌の中から、新らしい統一を產み出したい。そのためには、ブルヂョアの特長であるところの美はしき「觀念」を吾等の中から追ひ出し、頑丈にして手ざわりの惡い「現實」の前に日本の無產階級を立たしめねばならぬ。更らに他を非難することに依つて自己の存在理由を高調せんとするブルジョア政治家的政策を無產階級の陣營內より排斥することに、各團體の協力が必要である。

▣ 那須皓氏

一、大正十五年度に於ける無產階級の社會運動は七花八裂、一部の人からは無產階級の結合力を危ぶまるゝに至つたが、之も進化の過程に於ける一現象として已むを得ざることかも知れぬ。思想傾向の異なるものが無理に同じ世帶を張つて夫婦喧嘩に日を暮らすよりも、奇麗に別れて友人となつた方が、時には一緒に仕事も出來ようと云ふものだ。併し私には所謂思想傾向の相違なるものが幹部間に存するのみで無產大衆それ自身の中には存しないのではないかと疑はれる。今少し小異を棄てゝ大同につく事は出來ぬものであらうか。尤も斯く云ふことは無理矢理に單一政黨でなければならぬと云ふ一派の人々に共鳴する次第ではない。

二、分立せる各派間で惡口の云ひ合ひを

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

せず一致する點に就て共同戰線を張つて欲しい。そして一切のマキヤーベリズムを排してもらひたい。相互の信頼が協力の根柢だ。

◉ 細野三千雄氏

一、紙の運動が十五年度の社會運動の總勘定であつた。聲明書、決議書の飛び交ひし事降る雪の如し。十二月一日の請願運動に至つては、車數十臺に請願書が積まれるといふから紙の運動の掉尾の勇をふるつたものだ。

二、十六年度は紙から離れた眞正の運動に立ち返つて欲しい。

◉ 淺野研眞氏

一、大正十五年に於ける運動は、何と云つても、政黨運動の部門に於て特筆さるべきものがあるだらう。全く中央、地方大小幾多の政黨が、雨後の筍の如く續出したことは偉觀であつた。然し小黨分立は、何としても遺憾の極みである。手段となるより鷄口となるべしと云ふのなら、吾人また何をか言はんやだ。……

尙は辯證法の新輸入と新流行とがあつた教育運動の進展も注目される。

二、甚だ漠然たる言ひ分ではあるが、運動の全戰線の擴大と實力の養成とを希望します。

◉ 宮内武郎氏

一、共産派が無産階級に反逆したる年。共産派大衆社が朴烈の怪寫眞を政友會に賣付けた事等は其の一例だ。

二、ロシアブローカーを排して無産階級の大同團結へ進め！

◉ 林癸未夫氏

一、理論上の喧嘩と破壞的な戰術にかけては、どうも右翼よりも左翼の方が上手のやうだ。勞農黨の分裂などは全く左翼にしてやられた形だ。

二、右翼は左翼の反間苦肉的な押賣喧嘩の相手になるのを止めて、直接に農民や勞働者の大衆に呼びかけて行く方針を取るべきだ。

◉ 春田正氏

一、大正十五年の勞働運動のみに就いて言へば、お先眞暗の闇仕合感情的な同志打ち。我々見物人にはお互に醜い相手が想像つくが、どうも旨く相手を撲つてゐない樣だ。

二、十六年は――もう少し此の仕合に光を導入することは緊要。――つまり目先が見えないではネ――そしたら、自分のヘッピリ腰にも氣がつくだらうし、今少し力の入つた仕合も拜見出來る樣に思ふ。

◉ 吉田源藏氏

一、十五年の吾等の運動は、其の殆んどがブルジョアー政治組織なる暗礁に乘り上げて居ります。そして吾々は暗礁に乘り上げて傷手を蒙つたばかりでなく一歩も前進する事が出來ぬような狀態でありました。それはブルジョア政治勢力なるサーチライトが強烈な光度で吾々の陣營を照して居りますので、此奴がどうも眩しくて、屁子垂れ氣味であつたやうな感じが致します。

二、そこで吾々は十六年度に於いては負はされた傷手を療治することゝ、吾等が何時も×××××××××××××ことゝ敵のサーチライトより強力な光度を有すサーチライトを以つて敵の陣地を隅なく照して吾等の團結丸をハイスピートで敵の要塞へ進めること等に全力を傾注し度いと思ひます。

◉ 新居格氏

一、分かれるやうに分かれ、それぞれに相當の理由もあることでせうが、日本の運動は事實よりも理論的傾向が著しく先行して理論鬪爭が好きなように見うける。その感特に今年に於いて深かりし。

二、十六年には無産階級のごたくさ（それはなくはならず、あつてもいゝが）からごの立場をもつとすつと資本主義への集注的進出が望めてならない。

◉ 北澤新次郎氏

一、社會運動が無産政黨組織に關して攪亂されたるを甚だ遺憾とする。

二、十六年は社會運動に出來得る限り併合作用が行はれ、無産階級の大同團結が實現されて、共同戰線の擴大されんことを希望する。

◉ 藤田浪人氏

一、十五年度の社會運動は不景氣と官憲の壓迫との爲め恐しく陰慘なもので、此まゝで進んだら惡い結果になりはしないかと思はれた。

二、十六年度の社會運動は議會が解散になつて普選實施後の總選擧が行はれたり無産階級の代表者が多數議席を占め、正々堂々の陣を張り、總てがモット明るい運動になるだらうと思ふ。

◉ 布施辰治氏

一、十五年度の社會運動を回想して感慨に堪えないものに、口には無産階級團結せよと呼んでゐながら、腹には分裂の策動を計る社會運動者の多い事です。

二、十六年の社會運動に對する私の希望は、斯くして右へ、右へと傾むいて行く社會運動者は所謂社會運動者で眞の社會運動者ではない、といふ假面をヒキハイでやりたい事です。

◉ 原信行氏

一、吾々の所屬、水平社の差別撤廢運動の沈滯した年であつた。十五年に於いて吾々の同人の一部が政治運動に走るに至つたことも特に感ぜられる。然し吾々の差別撤廢運動は消極的になつたけれども吾々に對する差別事件は全國を通じて實に夥だしい數に上つてゐる。殊に軍隊内に於ける差別事件等は何日になつたら芟除されるかと思はれる位だ。最近では福岡聯隊で問題を惹起したので、今、吾々は聯隊當局糺彈の爲め戰つてゐる。

二、吾々は十六年に於いては十五年に於ける消極的、沈滯的運動をくり返すべく努力しやうと思つてゐる。吾々の行動はより積極的に、より勇敢に、×××××××××××××××××××××××××××××××××××××するものであらねばならぬ。××××××××××××××××××××××××××××。

◉ 久留弘三氏

一、醜の醜の醜

二、現役勞働運動リーダーの總引退

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

水沼辰夫氏

一、震災以來内訌しつゝあつたアナーキズム運動が漸く擴まり來たこと。所謂無産階級の政治運動が吾々の豫想に違はず四分五裂の醜態を現はした事。無産階級の政治家と擇ぶところなきを暴露しつゝあること。以上十五年の著しい現象でせう。

二、十六年初頭から健康保險法に關して勞資の闘爭は盛んに開始されるであらう、否吾々は飽くまでも闘はなければならぬ。新らたに年々二千萬圓づゝ搾取されることは勞働者の堪へ難き負擔である。

小川末明氏

一、單一無産政黨を造りたいと焦慮した時には、そこに、民衆のための利福を考へたからです。今や、其の政黨は分裂した。左翼、右翼、中間派といふやうに。然し理論や、空漠の眞理のための運動でない筈である。私たちは特權階級に、官僚臭味に、獨裁政治になやまされてきた。これを再び新らしい時代に見なければならなかつたら、何と言つていゝだらう。

二、謙讓な、精神的な社會主義的正義感を、唯物的な巧利的な政治行動經濟行動に入れたいと思ふことです。

帆足理一郎氏

一、十五年には無産運動は政治的に展開し初めた。勞働農民黨、日本農民黨、關西民衆黨、社會民衆黨、日本勞農黨といふが如き旗色を明かにした政治的結集が擡頭し初めたことは喜ばしい。一面から見ればそれは國民性の缺陷である大同團結の襟度を缺ぐ小黨のいがみ合ひを意味するものであるが、善意に解釋すれば無産運動が一層自覺的になつたことを意味する。

二、私個人としては斯くして政治的に展開することを急ぐよりは、農民組合として勞働組合としての地盤を固め、之れを階級闘爭の具とすることなく、獨自の自治的文化機能を發揮するものたらしめんことを願ふ。

永井省司氏

一、十五年度は惡戰苦闘の年であつた。火花を散らす樣な不斷の戰闘は實に痛快である。併しブルの武器、惡法案が實際癪でならなかつた。

二、十六年度も相不變理論的闘爭に花が咲くだらうが中間派の活躍を斬つて止まない。

荒谷宗治氏

一、左右兩翼の闘爭激甚を極め、その犧牲として勞働農民黨の大分裂を見るに至つたのは、取返しのつかぬ大失敗。無産階級の大損失だ。然し、その消極的副産物として左、右、中堅の思想的分野が明白になつて來たことは一大進歩だ。

二、イ、勞働組合中心主義の徹底
ロ、産業別組合の確立
ハ、勞農戰線の有機的結成
ニ、化石せる小兒病的共産主義の排撃
ホ、御用組合、御用政黨の排撃

前田泰男氏

一、内に左右、掻き亂しはあれど大體に於いて強く眞劍であつた。お蔭で軍教、文相の訓示、地方青年讀物調査等、等。

二、一層に農村より猛烈なる火の手を擧げ××××××××へ。農村青年の啓蒙運動が必要。

安成二郎氏

一、社會運動が政治運動になつて了つたやうですが、これは社會運動の墮落と思ひます。代議士になり、大臣になりたいものと、我黨内閣で儲けたいものと、その時になつて漸く目の覺める多數の勞働者と、それが政治運動の行きつくところです。英國の坑夫は一體いつになればら●●くになるのでせう。

二、政治運動をやめることです。

山崎今朝彌氏

一、右翼の反動　左翼の進出
中間の奮起　戰線の分裂

二、右翼の安定　左翼の反省
中間の血盟　戰線の統一

倉本晃南氏

一、過ぎ去つた大正十五年度を回顧すると殆んど夢の樣に過ぎたから特記する程の感想もない。元來何物も持たない俺達にはロクな運動の出來ぬが當然だ。否地方同志が團結して奮闘しなければ効果は擧がらぬ。又無産政黨の生れたのも結構だが早速ヒヾが出てゴタ〳〵は感心せぬと思ふ。

二、次に十六年度になすべき希望は多々あるが先づ能書よりも實行主義が第一だ。徒らに言論、文章にのみ主張したゞけでは空想同樣だ。要は實行にあるのみ。俺達無産勞働者は今後實際運動に大いに奮闘する覺悟である。

山根　積氏

一、十五年の社會運動は隨分」分五裂ゴタ〳〵大騷ぎの運動であつたが是もよからう。十五年は確かに社會運動陣營内の大掃除の年であつた。

二、十六年の社會運動は未だ〳〵もつと分裂するがいゝ。そして初めて現實主義と左翼小兒病とが分かれて各々自分の信ずる方に向つて進め。

河村又介氏

一、局外者の知らぬ事情はいろ〳〵ありませう。けれど、共同の戰線を布くべき同一陣營内に、内訌、分裂、同志討ちの絶え間なかつたことは、昨年の我が解放運動に於いて、何よりも悲しいことでした。

二、今年はさういふことがなるべく少くなるやう心から希望します。殊に總選擧でも行はるれば、必ず〳〵同志提携、協調して共同の敵にあたつていたゞきたいと思ひます。

水野貝三郎氏

一、無産階級の政治運動も漸く政黨組織の運びに迄進展してきたことは實に喜ばしい次第であるが、其の間左右兩翼の分裂の結果、小黨分立、群雄割據の現象を呈したことはブルにとつては喜ぶべきことであり、無産階級にとつては悲しむべきことである。

二、指導者が自己の野心を捨てゝ大衆を指導されんことを望む。たゞ徒らに陣營内に於ける闘爭のみに精力を費さないようにして貰ひたい。又、大衆も自己の

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

進むべき目標をハッキリみつめて、誤らざらんことを望む。

■ 山本宗一氏

一、共產黨一派が日本の社會運動を攪亂した事は忘るべからざる事である。

二、今年はロシヤ派を撲滅して全無產階級の結束を企圖すべきである。

■ 石川三四郎氏

一、十五年に於て「無產政黨」運動者の醜態に依て、天下のプロレタリヤを覺醒せしめたことを喜んで居ます。

二、十六年に於ても、益々此醜状を發揮して日本の勞働者全部を政治運動から離れしめ、そして「勞働者の解放は勞働者自身の仕事だ」といふ當然の結論に目覺めしめんことを祈つて居ます。

■ 澤井龍之助氏

一、社會運動をやつてゐると云ふ意識より離れて、換言すれば大衆の意志を離れて各黨派閥の利己的運動に墮落した様に思ふ。乃ち、××的情熱の著るしき低減だ。吾々は勞働組合運動者側の「小兒病的」抗爭より今や足並揃へて進軍する無產文學運動側により重大なる意義を認めだす様に考へる。何となれば彼等の方●●がより眞面目に深刻に鬪爭の意志を有して居る如く考ふる故に。即ち眞底より迸り出る正義感に立脚してゐるからだ。抗爭より分裂へ！分裂より自滅の淵へ！今や我日本の社會運動は最重大の危期に直面してゐる。此の原因は云ふ迄もなく私鬪、日本共產黨の破壊的實同志的利己運動に據ること勿論である。

二、總同盟の正義派を應援せよ。即ち、日本勞農黨を極力支持する事だ。正統派×××××、以つて似而非實同志的社會運動を排斥しなければならぬ。それから小作農民運動に盡力すること等。

■ 前田河廣一郎氏

一、運動戰線内の内部整理が主とした現象であり、局部的に擴張された方面と、突角的に進出した方面とがあつた。

二、理論鬪爭のみに浸頭せずして全般の轉進と浸潤とを望みて止まず。研究は學者を作らざる範圍に留められたい。

■ 鈴木楯夫氏

一、十五年中の社會運動は「沈滯」の一語を以つて盡きると思ふ。世界は可なり動いて居るのに日本はどうしたものかとはが●●ゆく感ぜられる。その代りでもあるまいが勞働運動方面が、政黨組織で醜い爭ひを續けて、肝心の經濟運動を忘れたかの感があるのは殘念に思はれてならぬ。所謂幹部諸氏の反省を求めずには居られぬ。

二、社會運動の進展はどう考へても、勞働者自身の力によつてより外ない。智識階級などほんのお手傳としか思はれぬ。勞働者が幹部などの醜い爭ひに眼もくれず、一人でも味方の覺醒を促して××の陣容を立て直し、一齊に進むようにしたいと思ふ。そう希望する。

■ 戸谷白羽氏

一、十五年度の社會運動中特筆す可きは無產政黨への著しい進出であつた。而かし積弊が一時に融解したとも見らる可き程の慌しさであつたので隨つて非常な大混亂を見るに至つた事は、何にしても日本社會運動史上に於ける一大新記錄であつた。

二、十六年度に於ける無產政黨は前年度混亂の後を受け且つ豫期されつゝある議會「解散」の爲めに或程度迄の整理された無產政黨の分野が定まる事の爲めに努力す可きである。

■ 尾瀬敬止氏

一、當然起るべかりし社會運動が非常な速度を以つて展開したこと。

二、その社會運動が足元ばかり見ずに大局に目をそゝぐこと。

■ 岡陽之助氏

一、喧嘩がずいぶん面白く見物された。どうせマルクスのいふような階級的結成なんて出來つこはないのだから、せめてせいぐ喧嘩をして、強いものが勝つ事だ。

二、一九二七年に希望する事に、福本和夫君あたりが組合や政黨に入つて、實際運動をやつてみる事。

■ 中澤辨次郎氏

一、餘りにも慌しいものであつたと思ひます。分裂騒ぎが其處此處にあつたので……然し左翼の妄動！それに依つて運動に飛躍のあつた我が國の一般社會運動が軌道を逸さんとした危險が之れに依つて防止出來たとすれば、無產階級運動將來の爲めに決して悲觀すべきではありません。是れから健實に進んで行つたら宜しいと思ひます。

二、十六年度の社會運動は分裂から統合若しくは統一と云ふやうな氣運が向いて來るのではないかと思ひます。それも右翼は右翼、左翼は左翼で……兩者とも之れからは何處かの政黨でやるような泥仕合は愼んでお互に紳士的爭ひにして頂き度いと思ひます。

■ 岡千代彦氏

一、右か左か前か後か集合離散常なき社會運動に對しては愛想が盡き申候。

二、小事に拘泥せず、大衆の眞に活くべき道を指示するよう願度候。

■ 藤井悌氏

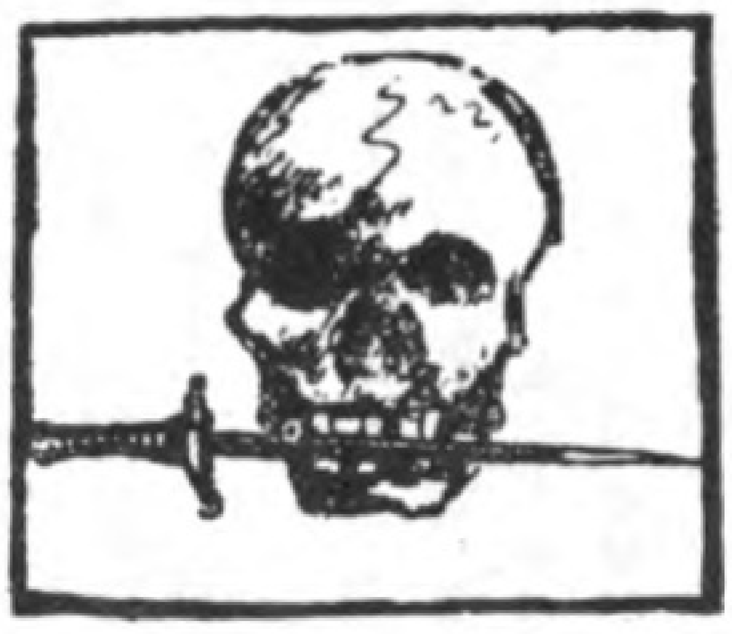
一、十五年に於ける社會運動は大局から見れば卷縮、無方針、消極的の焦燥に終始した。資本階級、特に大資本閥の側では著しく階級意識が明確尖銳となり積極的作戰方針が樹立されかゝつて來た。勞働者側は年末近くなつて反撥の勢を示して來たが、それに永續的の根據があるか否かはまだ分らない。とにかく治安維持法の暗默の威力は思ひの外大きかつた。

二、三軍四電に分裂した無產者側の陣營が客觀的情勢の上から見た必然の動機に從つて、合理的、合目的に整理されんことを何よりも希望する。今日必ずしも單一無產政黨とは言はない。左右二黨だけの對立となつて、一方には理論的鬪爭を續々しつゝ、眼前の共通目的に就いては全有產階級を向ふに廻して威力ある共同動作をなし得るやうにしたい。

■ 高島米峰氏

一、無產階級の蝸牛角上の小紛爭醜又醜

二、無產階級の諸君、小異を捨てゝ大同に歸し、以つて民福の繁榮に貢獻せよ。



彦根共産黨事件の眞相

—血迷へる官憲の妄動—

吉田源藏

事件の發端

大正十五年十月下旬江洲彦根の新聞紙近江實業新報に彦根警察署在勤警部補井上輝海なる者の發表せる頗る愚論が掲載された。そこで私は同じ彦根で發行せられる湖東日日新聞紙上に於て、其の駁論を試みたのであつた。彼井上警部補と私は程遠からぬ所に居住して居るので何時も風呂屋で、一緒になるのである。此の事があつてから二日程經て例の風呂屋で顏を合せた、其のとき彼井上は私にあの駁論を取り消せと强談した。私は信ずるところがあつて書いたのだから取消さない、文句があるなら公法上の形式を履めと突つ放した。其の時彼は『ナーニ取消さねば夫で宜いよ僕も司法主任をして居るのだからね、又何かあるよ』と彼井上は何だか意味ありげな事を言つて風呂屋を出て行つたのであつた。

それから數日の後彦根に江洲中央新聞と云ふブルジョアー新聞が發刊された。其の創刊から文學博士渡邊世裕と云ふ大學者が『財産平等制に就いての批判』と題する社會主義攻撃論文が掲載された。そこで私は湖東日日新聞の紙上を拜借に及んで、博士の筆が未だ終らぬ内から駁論を試みたのであつた。ところが私の駁論『吾等の信ずるマルキシズム』は第四日目に不穩だと云ふので發賣頒布禁止を喰つた續いて其翌日も發禁を喰つた

不敬罪

それから三日程の後私は一日の勞働を終へて、疲れ切つた足を引き摺つて家へ戻つた、そして辨當箱の空を放り出して、妹が拵へて置いた夕飯の膳の前へ座つたら、ドカ〱と變な風體の野郎が這入つて來た。そして僕等は彦根署の刑事だ、眞ぐ來て呉れと云ふので、何の用だと聞いたら、何でもよいから直ぐ來いと云ふ。私もどうせ此奴等は來いと言つた以上只歸るやうな奴等ではないと思つたから飯を食ふ間待たせて置いて、仕方がないから行く事にした。

一方私は警察へ引つ張られて二階の大廣間で、署長、井上警部補、北村刑事部長等立會ひの上で、皆木と云ふ滋賀縣警察部高等課の警部が主任で取調べの尋問を受けた。皆木警部の言ふところによると私が不敬罪を犯して居ると云ふのだ。皆木警部の云ふところに依れば、私の書いた『吾等の信ずるマルキシズム』の中の伏せ字四字が惡いと云ふのである。そうして此の伏せ字四字は有機體だらうと私に其の自白を强要したのである。

此處に至つて私は彼奴等の惡辣な所謂警察根生に驚いたのであつた、それは彼等は私の原稿を掲げた新聞紙が發禁になつた當日新聞社の編輯室から私の原稿を押收して居るので、其の伏せ字四字が、有機體であるか、又は無機物質であるか、知りぬいて居るのである。それに私に有機體だと白狀せしめやうとしたのは、全く不敬罪と云ふ犯罪を製造しやうとしたのである。恐らく彼等官憲は、私が迂濶に有機體だなんて口を辷らせたら私の原稿は燒き捨てゝ仕舞つたらうと思ふ。

私は檢束せられたまゝ彦根署に一夜を明かした。

十一月十二日の朝なのだ、昨夜來から非常召集を行つて大活動をやつて居る彦根署は、此の日も朝來から何となく悽愴な空氣が漲つて居た、署内を右往左往する刑事巡査共の囁きを、途切れ〱に竊み聞くと、今日は大津地方裁判所から判檢事が出張して、私の家を捜索するのだと云ふ事が薄々分つた、そして午後四時半頃一と先づ歸宅を許された。

自宅に戻つて驚いた、固とよりあまり綺麗な家ではないのだが、其の落花狼藉實に目も當てられぬ慘狀に、私は一時は戸惑をして他所の屑部屋へでも飛び

込んだのではないかと怪んだ位であつた。が然しそれは確かに私の家である事に氣が付いた、それに彦根は云ふに及ばず、遠く米原、大津邊の同志等が私の拘引せられたのを知つて逸ち早く駈け付けて居て呉れたからである。大津の太田君、米原の西山君、彦根の馬場君、堀井君等が、湖東日日新聞の主筆小西君と、私の妹を取り卷いて前後策を講じて居て呉れたのであつた斯くして私の不敬罪は全くものにならなかつたのだ。

治安維持法違反

潔癖家の湖東日日社主筆小西君は、私の今回の拘引を法律家だけに承知しない。翌日の新聞に、泰山鳴動して鼠一疋も出ないと毒吐いた。そこで初めから感情で動いて居た警察は又候體面問題を蒸し返し、十二日の家宅搜索で手に入れた、同志西山文策君から、去る十一月七日の進め讀者の顔合せの會合に關係した事で、私に寄せた手紙を唯一ツの引擾りに、再び活動を開始したのであつた。

是より先き彦根警察署の刑事二名は、米原署の刑事一名の應援を得て、米原の同志西山文策君の宅へ至り、同君の母を威嚇して不法な家宅搜索を行つたのである。私は判檢事が出張して行られたが、西山君は全く刑事等が裁判所の命令なしにやつたのである。そして御丁寧にも西山君は米原署に引つ張られて、刑事室で横面迄見舞はれたのである。米原署の刑事の暴虐はこれにて止まらず、今後進めは送付して來たら、封のしたまゝ警察に持つて來いと言ひ渡したそうである。

斯ような事があつて、十一月十二日一先づ釋放された私は、十一月の十五日正午頃、私の働いて居た、彦根町觀音堂筋の若林製瓦工場から、三人の刑事巡査に再び拘引せられた。私の妹はつ子は自宅から彦根署へ、同志太田増美君は大津署へ、同志馬場富三郎君は彦根署へ、同志堀井義一君、同志西山文策君等は米原署へ、何れも此の日拘引せられた。そして翌十一月十六日には全部六名は彦根署に留置せられた。

吾々六名は交代で彦根區裁判所檢事局に引つ張られて、彼等の勝手な調書を作つたのであつた。私が後で立會つた人に聞いたのであるが、其の人の話では或る刑事は、私が常に煙草を喫むのに使用してゐた蝴蝶の竹パイプの穴を頻りに覗いて居たそうであるが、パイプの中に一體何があると思つたのであらうかそれに糠味噌の中と言ひ、實に吾々の考へ及ばぬ細心の御注意は流石に刑事は偉いものだ。

それから翌十七日は私達六名又々豫審判事の調べを受けた。檢事が强制處分の請求をしたのださうであつた。何でも好きなやうにするが良いと諦らめて居た。諦らめては居たが、豫審判事から檢事の强制處分請求書の主文を示されたときは、不埒驚いた。それには次ぎのやうに書いてあつた。

被疑者吉田源藏は社會主義者福田狂二方に永年門下生として寄寓し同人の感化を受け福田狂二指導の下に今同彦根町に來り滋賀縣下に共產主義を宣傳し且つ之を實行せんとする結社を組織する爲め太田増美、馬場富三郎、吉田はつ、西山文策、堀井義一と謀らひ大正十五年十一月一日及び同月七日に滋賀縣彦根町大字平田町の自宅に於て之が結社組織に關し凝議したるものなり云々

と、隨分これだけ嘘が列べられたものではないか、私は實に呆れて仕舞つた、けれども私達が何と言ひ譯したところで豫審判事は承知するものではない。彼れは私達に就いて、事件の眞相を調べるのでなく、警察や、檢事の報告書や、調書を反復すれば事足る役目なのである。遂に私達六名のものは翌日十八日豫審判事の令狀を執行せられ、治安維持法違反として膳所監獄に收容せられたのである。そして面白い事には、私達が膳所監獄に押送せられる當日は、東西の進め社から石山驛に多數來る者があるとかで、東海道線石山驛は制私服の警官や、武裝した監守やらで固められた。

私の原稿『吾等の信ずるマルキシズム』を連載した湖東日日新聞の主筆小西政治郎氏も新聞紙法違反に問はれて、檢事局に出頭を命せられた事は聞いたが其の後どうなつたか、私は未だ確報に接して居ないので非常に心配して居る。此の事件で彦根支局は大打擊を蒙つた事は事實だが、お陰で縣下に支局が一つ殖へる事になつた。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

全土戰報

革命意識の燃燒

踏みにじられて倒れた小草もいつか花を咲かす苦しい××××××××××覺醒の聲高く〳〵叫ぶ我等には春も來らず、花も咲かず、又大陽も照らさぬので有らうか？來る年も〳〵敗殘と、屈辱のトロフイーを得て、さうして血淚にて運動史の一頁を埋めて行のか、又悲慘、嗚呼！大なる建築の下には大なる目に見えぬ礎石や木材がある。我々の力も或ひは土臺石として終るか？然し何時かは此礎石木材を根幹とした大建築が完成するであらう。忍苦受難の人間が報ひられず朽ると云ふ法は無いのだ。出でよ麒麟兒！我國より××××××××！思ふに現在の世相は人間味を失はしめて一の機械とした。ブルは少しでも自己の金力にて他のブルに優る事を考へてゐる。此時に當つて我々無產者は男も女も眞からモツト〳〵強い創造意志に燃へ旗色を鮮明にして××××××。！我々は無產者だ。パンと幸福を飽く迄此地上に探求する無產者だ。親愛な鬪士よ！我々は眞に無產者の力の如何に大にして貴ぶ可きかを知る者は卽ち無產者の新時代を造る者と斷言するのである。

我々の力を信じて起て！或は村に或は工場に又浦に、扨ては塵多き町にさうして一步〳〵と改革して×××××××無產者の喜を本當に充實せしめつゝある同胞と手を取り團結して凱歌を擧ける日の近からん事を心秘かに念ぜよ！

【滋賀縣　西山文策】

滅び行く彼等

近頃思想が惡化して困ると某警察署の高等係がコボした。私も同感ですと俺は云つた。彼は『貴下も御承知の通り、茨城縣にも今度農民黨と云ふものが出來て誠に取締上困る』と云ふのであつた。俺は彼の云ふ事を眞面目に聞くだけの寬容性もないから彼に向つて『私が同感だと云つた意味は、君、そんな意味で云つたのぢやないよ。思想の惡化と云ふのは一國の總理大臣が同黨の幹部から僞造罪で告訴されるなんて事を云ふのだよ。君間違へちやいけないよ』。と云つたら彼は逃げて行つた。

同志諸君よ！××××××××××××××××××××。所謂秋風落莫といふ字句を彼等の頭上に叩きつけてやる時が來たのである。

此間の事である。茨城縣高濱町で普通選擧法（骨拔きの）により、町會議員の選擧を行つた處、彼の權力と金力に滿々たりしブルジョア連が落選しコンクリート工場の職工や新聞配達夫が當選した。又茨城縣久慈郡依上村でも普選法に依り、村會議員の選擧を行なつた處、村內で一二を爭ふ資本家の候補は見事に皆落選して、馬車挽や日雇人が最高點を以つて當選した。ブル新聞は麗々しく此の事實を書き並べはやし立てゝ居る、何の不思議もない。人間は同じく人間として誰しも同權であるべきだ。平等であるべきだ。たゞ社會の進化が斯くならしめたのである。

【茨城縣　好陽生】

建國勞働會を葬れ

諸君も御承知の如く茨城無煙炭礦問題は上毛の賃金不拂問題と同じく社會の耳目を引いた事である。

此無煙炭礦が財界不景氣の爲と役員等の放縱な政策や、又株喰ひ手段によつて二百萬圓の負債を生じ、勞働者の賃金は三ヶ月も未拂の儘にて勞働階級は、今や餓死に瀕したのである。玆に於て勞働階級は奮然として起つて勞働組合を作り、坑夫組合に加盟し、生存權確保の爲に奮鬪し大倉無煙炭礦會社を相手に我組合は猛烈なる活動をして居るのである。

そこで我組合に對抗すべくブルジョアの手先共が建國勞働自力會なるものを急造して、善良なる勞働者諸君を宙に迷はしめ、××××××とする陰謀を企だてたのである。で其發會式及び經過を御通知する。

頃我が坑夫組合が隆々たる勢で發展しつゝあるのを見て、會社側は恐れ一部不良分子を集めて建國勞働會なる物を製造させ、會員僅かに五十名（女小供等共）ばかり出來たので發會式擧行となつた。發會式當日會員には、福引や活動の切符（費用會社負擔）等を配布し、封建思想者、軍人村會議員等臨席の下に午前九時開會する事になつた。そこで我々坑夫組合も總動員を行ひ、傍聽すべく堂々と會場に乘込んだ。所が、坑夫組合員が來たと云ふので彼等は大狼狽して入場を拒んだのである。其處で我々は君等が發會式に有難い御話を聞かせると宣傳しながら我々坑夫組合員の入場を拒むと云ふ事は不當だと云

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

ふ掛聲諸共一同入場、席を占領して終つた。議長幹部連中の右往左往の狼狽振りは一般聽衆笑の的となつた。それから委員長の經過報告に移るや、二三の彌次が飛び、滿足な事も話せず降壇した。それから役員選擧になるや議長及自力會員は烏合の衆なる故、一言半句も出でず四五人の幹部の内輪話の如き珍現象を演出し、其不徹底なる事、あきれざるを得なかつた。到底我々組織訓練の積んだ坑夫組合の前には餘りに貧弱にして問題にならなかつた。午後二時になるや上杉愼吉が自動車を借つて乘込んで來た。そして演説に移るや組合員の彌次が激しく起つた。彼は昂奮し、演説は方向を轉換し、曖昧な事を十分許り喋つて閉會してしまつた。翌日の新聞には上杉博士彌次の爲め演壇に立往生と云ふ記事が載せられた。會員が如何に喘いでも鐵より堅き團結と確乎不拔の信念の下には決して對抗すべきものではない建國勞働自力會なるものは彼等ブルの一時的純勞働者の麻睡藥的のもので當然彼等(自力會内の純勞働者)も近く自覺し、勞働組合員として奮鬪するも近い事だらう。同時に建國會は會社の補助金を飲んだり、食つたりして遂には近く崩壞するは明らかな事である。

【茨城縣　大友　章】

大牟田より

我が大牟田市に於ける組合運動は着々として成巧の緒に就いてゐる。横暴なる三井炭坑株式會社は工場に於いて負傷した即ち公傷に倒れた者に對して最近其の全治をも待たずして解雇するに至つた。依つて我が組合は斷乎として默許する能はず之れが糺彈を叫んで、本社事務所と警局とへ毎日の如く抗議に行き悲慘なる同胞の利益獲得に猛進しつゝある。其の抗議の結果、如何なる無道の彼等と雖、幾分反省した如く、解雇職工を再び雇ひ入れるようになつた。地下何千尺の坑に入れられ毎日〳〵カンテラの光を頼りとして營々彼等に搾取されつゝある全國の坑山勞働者の悲慘なる生活状態は實に想像外である。

我が組合は最近總同盟を脱會して日本坑夫組合に加盟し、日本勞農黨を極力支持することに決定してゐる。

【大牟田　小松道俊】

御用組合の末路

本縣邑久、上道二郡の瓦製造同業組合は十數年來、瓦業不振のため、數回、職工の賃金値下を斷行してゐる。其れが爲めにさらでだに生活の窮迫せる職工は今日では最早殆んど食はずに働かねばならない樣な困難に陷つてゐる。之れまで賃金のことについて職工側と工場側とが問題を惹起したこと數回に止まらない。且つ工場主が此の同業組合によつて職工に對して横暴な事のみしてゐたのであるが今回彼等の仲間割れから遂ひに解體するに至つた。實際職工にとつては、斯かる組合は賃金値下の機關でこそあれ職工の味方であつた場合はたゞの一回もない。だから職工からは實に憎くまれてゐたものである。それが今回解散するに至つたので職工側では非常な喜びである。

實に我々は今迄此の組合に依つて隨分苦しめられたものだ。今後と雖かゝる資本家の御用組合とも言ふべき團體が生まれたならば速時にタヽき潰すべきだ。

【岡山縣　倉本晃南】

鬪爭への第一步

俺は或荷造人夫である。此店は株式會社である。兄弟は八十人許り居る。そうして皆寄宿生活をしてゐる。極く古い上の方の奴だけは通勤である。入社した時は十五圓の月給で食事は會社の食堂で了へる。然し米の惡いのを食はせ、寄宿舍と云つたら震災後其儘のバラック建で實にひどい事をしやがる。殊に寄宿舍の監督をして居る古參の奴は傲慢無禮な奴で朝は七時の出勤なのに自分は、六時頃より起きて、少しでも皆んなより遲くれて行くと、直ぐ文句を云ふ。夜は五時の終業で十時半迄は外出を許されるが其れ以後は絶對に許さない。會社の規定であるのだ。それにも係らず自分は十二時も一時にもなつて歸つて來やがる。そしてつまらぬ處より外へは行つた事がない。然し、誰も文句を云ふ事が出來ず嫌や〳〵ながら御氣嫌をとつてゐるとつけあがつて、夜は布團を敷いて呉れだとか、煙草を買つて來て呉れだとか、實際良い樣に下の者を使やがる。其故、吾々二十人許りが結合して、或組合に加入した、そして、此我儘勝な虐使や待遇を改善すべく努力した。月二回位、研究會、討論會などを開いて、段々氣勢を上げて來た。或日の事である。本部で俺達兄弟も全部出掛けた。所が途中、某驛前で到々ブルドックに皆んなつかまつて仕舞つた。そうして俺は生れて初めて別莊へ這入つた。恐らく外の兄弟も皆んな初めてゞあらう。皆一時は驚いたが大勢居たので直ぐ皆んな愉快になつて仕舞つた。所が俺だけは剛情を張つた爲二つ許り横面を見舞はれた。口惜しかつた。餘程あばれてやらうかと思つたが、今に見ろと我慢をして居た。其時ヒッパタいた奴の顔もよく覺へて居る。奴等にタヽかれた事は返す〳〵も殘念であつたが然し、×××××××××××××××××。

此の事が店に知れた爲、監督や、支配人は隨分驚いたのでいくらか氣持が良かつた。然し其後は一層目が光り出した。此んな奴等に恐れてたまるか、今に見ろ、俺達の意氣を見せてやる。そうして貴樣等の×××××××××××。全國の兄弟よ奮起して鬪へ。時が來たら宜しく應援を頼むぞ。

【東京　小栗勇藏】

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

佩劍勞働者の叫び

僕は昨年迄市外大崎の某工場に職工として勞働してゐたのであるが、冷酷なる資本家の爲め解雇された。約一ヶ月餘職業を求めて彷徨してゐたが遂ひに仕事にありつけず止むを得ず一時の腰掛けとして××署の巡査となつた。

然し俸給は五十圓内外しか貰へない爲め妻に内職をさしてゐる。子供は三人あるので妻も思ふ樣に仕事は出來ない。生活は增々逼迫するばかりだ。

署に出勤すれば警部補、巡査部長署長等の上官から悉く命令されて不快なこと夥しい。奴等は、吾々に命令するに恰も暴君の樣な態度である時々協調會館へ取締りに出動させられるが民衆諸君の正義を求むる熱烈なる態度に接すると官服を纏つてゐる自分の姿が恥しくてならない。時代に先驅する壇上の辯士は言々句々熱火の迸しるが如き雄辯を續けてゐる時橫暴なる臨監警部の中止は吾々でも憤りを感じる。警部がなんだと思つた刹那ハツとする、身は官服を纏つてゐる。こう云ふ事のある每に巡査たるの職業に對する嫌厭は益々募る。

吾々は今民衆諸君からは仇敵の樣に思はれてゐる。官服を纏つて××××××××××××××××××。

然しながら或る機會に於いては吾々佩劍勞働者は×××××××××××××××××。諸君は吾々を仇敵視するであらうが、××××××××××××××××××××××。劍の力で思想を壓するものではない。

生活難を忘れて解放運動に努力せられてゐる諸君に進めの誌上を借りて、吾々の眞情を愬へんとするものである。

乞ふ吾々の眞情を解せよ。

【東京芝　細川滿三】

警鐘亂打

今年は俺の地方は例年に無い不作年である。二三日前から思ひ惱んで居た父も到々堪へ兼ね、今日一割輕減願ひに出かけて行つた。又ごんな暗い顏をして追ひ返されて來る事やら。あの獅子ッ鼻の權助の奴は又威丈高になつてあの羊の樣に從順な父をボロ糞に怒鳴りつける事だらう。あの病み上りの父の後姿を見送り乍ら、俺は義憤と悲哀の淚に泣き濡れた。噫！我々の腕に來るべき光明の警鐘を打たしめよ！

俺は茲に事實を述べて其非を一般國民に問ふ。去る十一月十一日、靜岡新報の三面に『虐げられし小作人土地は取上げられ、家屋敷の明渡し迄迫らる……………』と。其内容は靜岡縣下小笠郡倉眞村地方は矢張り旱魃の爲め、甚しい不作だつた。それ故、俺の父と同じ樣な從順な人々が一日、二日と思ひ惱んだ末、遂に二割輕減を地主に願ひ出たのだ。然れごも血も無い、淚も無い地主岡田金作は無道にも拒絶したのみか、稻立毛の儘、田地の返還を迫り、其翌朝から雇人をして收穫の手を延ばさせ、剩つさへ家屋敷の明渡しを强要したのだ。

此んな事實は吾々の前には幾つも幾つも、見せつけられてゐる。俺達の前には常に是れ以上の**虐待は數限り無く**橫はつて居る。而も兄弟！よく聞け！**此橫暴極り無き地主岡田金作が我々勞働者の前へ灰色の空氣を送る現政府の岡田文相の從弟であるとは！**

奮起せよ！兄弟！我々の腕に來るべき光明の警鐘を打たしめよ。

【靜岡縣　柳田芙美緒】

飢餓・失業

失業何んと呪はしい言葉だらうか俺達無產の大衆に此の失業程大凶なヤツは又と無く其の上現在社會では實に恐怖だ。その結果は人道に外れた種々の考へ及び犯罪を犯す××、×××、××。

失業は資本主義社會には附き物でこれが無かつたら資本家は×××××が出來ず奴等の豪奢な生活も出來ないのだ。大昔は×××××××××であつた故に各人が自由意志のもとに平等に平和な社會を組織して生活して一人の貧は全部の貧となり一人の富は全部の富となつて現在の樣な不合理な生活及び階級差別待遇は受けなかつたのだ。

その實證が今尙各所にその跡が殘存してゐる。然るに此の樂天の社會の一部に怠け者や暴力者が出て來て他人の平和な家庭を侵し、生活資料を剝奪して自分一個の安樂を行ふ輩等か出現して來た。即ち×××××××××××××××。

抑ら此の時からして現在社會に×××××××××××××××××××××××××××××××××××。然し乍ら個人としては如何に××××××××××、如何に資本家が金力を振り廻しても弱いが、之等を一層强者にする化物が種々の名のもとに現はれる。××××××××××××××××××××××××××××××××××××××。××××××××××××××××××××××××××××

故に今の世の中は化物同志の世界だ

現在の無產大衆は人間が自由に平等に持つべき一切のものを奪はれて人類が何よりも先に慾求する生存權ですら、俺達無產者には與へられてゐない有樣であるのだ。現社會には食料が不足なのではない。仕事が無いのではない。それは實に彼等の算盤の如何に依り、制限するのだ。

俺達は自分等が自由に生きやうと云ふ以外に重大な希望は無い之れが本能である。

俺達兄弟が一足でも發展開發の爲めに前進すると彼等は、干涉と壓迫

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

の×××××、かくて無産大衆を種々の名の下に失業させる。斯くして兄弟は日一日と減んで×××××××。俺達の生存××××××××××××××××××××××××××××、××××××××××××××××××××××××。故に之れを排撃して俺達は自由に平和に生存して行ける自由の社會を建設しなければ成らない。【東京　赤木　生】

青訓を拒め

軍隊の民衆化！偽なるかな現社會よ！誰か××××××。迷へるブルジョアーの其斷末魔が如何に無智な狂言を演ずる事ぞ。××××、即ち青訓は我々プロレタリアを何處へ連れ行かんとするか。我等は正義に生きねばならぬ。自滅を計つてはならぬ。我等は自力を信じ、正義の公道を踏むべく、××××××。吾等は働かれば食へぬ、賃金勞働者である。×××××××如何に吾等は貴重な時間を空費し、自滅を急いだ事だらう。

俺には病弱の母と幼き妹がある。俺が一日休めば吾等親子は餓死せればならぬ。その生存權を脅さるゝ吾等に一週二日間の訓練とは何んと云ふ惨の極であらう。××××。俺は生きんが爲めに働く、重大なる責任を負ふて働いてゐる。××ならないのであらうか。

俺の通つてゐる、否強制的に通はされてゐる訓練所の教官が吐かすには『食へても食へなくても命令だから仕方がない。訓練を受くることは國家に對する義務である。生活難等は吾々の知つた事ではない。又現代の青年はそんな物質的な事に頭を惱ましてはいけない。現に角教練は厭でも出席だけはしろ』と。馬鹿！何と云ふ冷淡な且つ無智な言葉だ。××××××。××××××××××××××××××××××××。××。×××××××××××××亦×××××××××××××。禍なる哉だ。【石川縣　岡本濟一】

大同團結へ！

今や暗雲低迷其ものゝ社會となれり。敵の陣容亂れしに、我陣容又亂れんとす。此際此時、我等は個々の私心を棄て、團結して、×××××××××××。

全國の同志諸君！殊に都會に於いて喧嘩、抗爭、分裂のみを以つて終始してゐる所謂指導者諸君！諸君は自己の義務を忘れて居る。自己の抱負を忘れてゐる。凡ての者が觀念的理論的、小兒病患者となつて居る。速かに小を棄てゝ大に就け、右傾も左傾も皆ブルジョアーに對しては味方である。右は左に向ふ。左は右を歩んで居る。それは必然性のものである。徒らに論する勿れ。大衆を迷はす勿れ。右と叫ぶ者は左に向つて猛進しつゝあるではないか。左と自稱する者も現實を踏んで居るではないか。一切のものが右とか左とか云はなければならないものゝ樣に考へてゐるではないか。我等は個々の感情的觀念を棄て、全無產階級の爲め互に握手して、×××××××××××××××××。須らくブルジョアを敵とするものは速に團結せよ。徒らなる同志討ちのみしてゐたので企圖する所の無產者の解放は望まれない。同志討ちを密かに喜こんでゐるのは××××××××××。團結は我等の唯一の武器である。敵を倒して後、我陣營を整理せよ。人間の理想、眞の理想は共通であらればならぬ。我等は正義により、自由を求めて、絶呼し、××××××××××××。×××××××××××××！

【長野縣　春田勝彦】

起て！北陸の同志

十一月十日富山縣福野町山崎旅館にて、日本農民黨富山縣聯合會組織準備委員會が開催された。世に闘ふ純眞なる農民諸君と云ふ人達が集合した。東京本部から北山、石川縣聯合會の大峯榮多等が出掛けて來た。

由來此土地は政友、憲政の二派の地盤であり、更に憲派の別動隊である立憲青年黨政派の自由青年黨の天下であるのだが、此際日本農民黨が成立されると云ふ事は北陸農民史に特筆すべき事である。が其農民黨の内容たるや全く工場勞働者團體や小作人の爲にとつては現在の既成政黨よりも恐ろしいものである事を知らねばならぬ。此會合の中心人物と見らるゝ吉田平治は進め社支局の中島君と學校時代の親友であるため、奔走して盡す所があつたが、當日の會合の樣子から、石川縣の、大峯君の言葉から、實に解放運動を無視したつまらぬものであることが知れた。勿論中島君は加盟してゐるが席上大峯君の態度、殊に刑事や巡査を上席に据へて、御馳走をして、ぺこ〳〵頭を下げてゐる有樣等々、それから調査すれば色々な怪事實が潛み、又現はれてゐる事だ。本部員、大峯君曰く『共產黨の如きは問題でない、只恐る可きは既成政黨だ』進め支局中島君曰く『僕は黨中の無產黨を以つて任じます』大峯うそぶいて曰く『日本農民黨は無產黨ではありません』これから見てもよく知る事が出來る。富山縣聯合會は地主本位の農民黨である。

小作人や勞働者は將來、否今より鬪はねばならぬ。因に二十三日金澤市の兼六會館で北陸同盟會の結黨式をやる事になつた。これはムッソリニーを支持する黨派である事を知つて無產運動の志士は起つて對抗か、潛入かの策を取られねばならぬ。

北陸の進め讀者諸君、一大活躍せられん事を乞ふ。

【富山縣　島中　英】

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

資本主義國家の殖民政策の研究は同時に帝國主義の研究を意味する。本論は號を逐つて各國の殖民政策を歷史的に考察せんとするものである

殖民政策裏面研究（二）

金熙明

1 政略的殖民

政略的殖民は古代ローマに於てその殖民地に執りたる事を以てその起原となし、その目的たる處は單なる開拓的即ち自國の人口問題調節よりの理由にあらずしてむしろ軍事上の理由に依り××××他國、他民族を侵略して玆に殖民するものにして一般之が領土的侵略の版圖に墜る時は堅固なる階級制度に依り侵入者と被征服者との間には主從の關係若しくは、少く北上下優劣の區別を形造るものである被征服者が侵入者の武斷的政治の×××××政治的階級の桎梏に縛るのは云ふまでもないが、彼等被征服民族は更に經濟的搾取の對象となり經濟生活の最下級に鐵槌を受けなければならない。中世に於ける西印度に萠芽したる奴隷制度も、亞米利加と亞佛利加との間に行はれた奴隷賣買の制度は共に征略的殖民政策が生んだ罪惡的事實と云はざるを得ない。なほ現在に於ても形式上名稱の上に斯かる虐待こそ無しとは云はれるけれどもその搾取と差別に至つては何等變遷を見ない無數の殖民地が世界の到る處にあることは事實である。

2 商業的殖民

商業的殖民とは通商貿易の計畫を以て興りたるものにして強者の政府より弱民族の間に通商貿易をなさしむる目的を以て派遣したる番人等のその土に占居し續いて商業を以て何時までも繁盛を計り、陸海軍及び資本の力に依りてその地を占領するものにして、蘭領東印度の商業團體の力に依り殖民の發達を見たのはその好例である。

3 農業的殖民

農業的殖民とは農業を目的として殖民する謂にして主として狩獵人民牧畜人民等開化の度未だ幼稚なる民族の居住し且つその人口稀薄なる場所に營むものである。凡てこの種の開拓的殖民事業は初期にありては絶へず種々なる障害を受くるものにしてその效果を遠くに求むる覺悟を要し且つ移殖民は永住を必要として開拓の勞務に服役する勞働者を要すれば可成本國に地理的に接近したる地點たるを要す昔日の亞米利加及現今の濠太剌利亞の如きは此種の政策に屬するがロッシエルは此種の如き殖民地には民主々義を布くを可とすとは、彼のロバート、オーエンの經營にかゝる理想鄕もある意味に於て之に屬するものと云ふことができる。しかしながら農業的殖民は、之が過去に於て最も效果的政策であつたに反し近世國家制度に從へば將來に於けるこの政策は、絶對的武力と並行しない限りその效果を納むることは極めて困難なことであらう。

4 栽殖的殖民

栽殖的殖民とは本國に於て氣候風土に適せざるため栽培し難き農産物の培養と、生産品の耕作を目的として他國に土地を得玆に移住して所謂殖民地商品を製作して母國の食糧品と工業的原料の生産地たらしむる目的を有つものである。彼の西印度及び亞弗利加の殖民の如きは此種に屬するが本國と氣候風土を異にするがため移住民の健康を害する事大にして斯かる場合は土人を使役しそのため奴隷を輸入する必要を感ずることになる。

以上述べたるものは殖民事業經營上の實際に就ての考察であり殖民地經營の研究でない。故にこの研究は最も公正なる立場を要し、敬虔な意味に於ける殖民地解放の一研究に始終したい

殖民政策

殖民政策とは侵略者が被征服民族に執る政治的經濟的の本國と相異る諸制度にして、古代に於ける埃及、東方諸國、フイニシヤ、カルセージ、希臘、ローマ中世に於けるアマルフイとピザ、フロレンス、ゼノア、ベニス近世に於ける葡萄牙、西班牙和蘭、佛蘭西、英吉利、日本、其他の諸國がその殖民地に對し

て行つた政策には種々雜多ある即ち前項に於て述べたる征略的商業的、農業的、栽殖的の諸主義は本國との經濟的關係、地理的關係と殖民地原住民族の文化の程度、氣候風土其他の環境に依つて支配されるものであるが今茲に於て論究せんとする處は殖民地の政治的制度及び經濟的制度即ち本國と殖民地に異る立法司法行政財政經濟の差別的政策に就てゞある。

前項に於て己に述べたる如く殖民地に於ける諸主義政策の制度には必らず武力が並行して居る。征略的主義は勿論、農業的殊に殖民地の產業と生產に注力する栽殖的主義に於ては絕對的若くはそれ相應なる武力を必要として來た。即ち古代ローマ帝國の絕對的征服主義及近代英帝國の同化主義的栽殖主義がそれである。故に殖民學者は之を分類して前者を羅馬帝國主義的系統と稱し後者を、英帝國主義的系統と稱して居る。

ヒユベシユライデンは殖民地を分類して狹義の殖民、開拓殖民の二種としたけれども之は技術上の觀察に止るものである

更に殖民地を本國との關係上政治上より觀察した分類法に、屬國、聯合殖民地、獨立殖民地の三種に分れる。

屬國とはニユーフオンドランド、アルゼリヤ等の如く屬國として主國より人民の移住するを指す。

聯合殖民地とは自治的殖民地を指すものにして加奈太、濠洲等の如きは之に屬す。

獨立殖民地とはアルゼンチン智利合衆國等の人民の如く殖民なりしも後日獨立を享受したるが如きを指すものであるが、以上の分類は一種の史的觀察に過ぎない嫌を有する。なほ他に英國の印度、アイルランド、アメリカのフイリツピン、日本の朝鮮の如きはその政策に一定の主義を確有せず殖民地の文化開發の程度及び殖民事業施設完備に伴れて最初之が征服的從屬主義であつたのが時代の進化につれ同化政策と變り、次いで自主主義即ち獨立殖民地となりつゝある傾向のものがある。過去に於ける亞米利加の獨立はその好例であり、アイルランドが現今に於てオミニユンとなり自治主義の下に殆んど自由國となつたのもそれである。其他印度は英國にフイリツピンは米國に自由國としての獨立運動を起し、×××××××××××××××××。其他殖民政策は必らずその領土として版圖に入れなく共、租借地の如き、居留地の如き外領にして自國民の政治的、經濟的の海外活動が自由になし得るやうに出來て居る場所であればそこにも亦一種の殖民政策は實施することが可能である。即ち支那に於ける上海、青島、香港其他の樞要所は、その租借國である、英吉利、亞米利加、佛蘭西、日本諸國の殖民地と何等變異を持つものではない。殊に南滿洲、西伯利亞、南洋群島の如きは之が委任統治區域であらうがなからうが、租借的約束があらうがなからうが、その近隣帝國の資本と、武力のためやがて殖民される運命に約束されてゐる。

更に殖民政策を帝國主義的行政制度に就て論究すれば之また區々たるものあれども茲に於ては前に述べたローマ帝國主義的系統殖民政策乃至英帝國主義的系統殖民政策に就て究明するに古來歐羅巴に於て徹底的大國主義を發揮したのは羅馬帝國であつた。ローマが以前にギリシヤ帝國時代がありその政治上文化上の發達は大なるものであつたけれどもギリシヤ人は元來小國主義にして彼等は國家の本土の廣大な事を以て統治上の禍根となして、寧ろ小國主義的統治術を以て對外經營を好み過剰人口の移殖にのみ努力した。しかしローマはギリシヤとその思想相反して政治家は天下を統一し世界的大羅馬帝國を形成することを理想とした。羅馬帝國隆盛時代其領土の版圖に依つてもそれを知ることが充分である。即ち地中海沿岸の半島及び島嶼を中樞にして、亞弗利加の北部より彼斯國境に及び實に歐洲大陸の大部分を占領し英吉利を支配した如きは古今世界の最大國家であつた。而してローマ人は兵力を持つて國土を征服するとその收めたる總ての土地をローマ帝國の延長となし殖民地其他屬國の別稱を設けず、其帝政權(Imperium)のみを本土に於て司るものとした。之實に帝國主義の

根本思想にして現在の如き屬國殖民地の如き諸政策は此思想を中心として生れた。

英國はローマ帝國の大國主義に相對比すべき國家で羅馬帝國壞滅の上に崩芽した近代に於ける世界最大帝國である。現代に於ける諸强國の取りつゝある殖民地政策は殆んど英國流のものであるけれども最後の勝利の問題に於てローマのそれと評價する斷言は許されない。今玆に之れ等の諸主義政策に就て考察することにする。

1 從屬主義

從屬主義とは云ふまでもなく徹底的征服主義でローマ帝國がその屬國聯邦を直ちに本土の延長なりとして凡ての司法、行政敎育、文化、風俗、習慣、言語を被征服者に强制し若し之に反抗するものゝ如きは直ちに大刑を以て之を制裁し絕對的に從屬を强ひるのである。此制度の結果が生んだ悲慘なる人類の歷史は奴隷制度の發生、黑奴の賣買制度の發生の如きで一五九八年以前西班牙葡萄牙時代より一六七〇年に至る和蘭時代まで此の制度は持續されたものである。

從屬主義は殖民政策中に於て、尤も蠻的行爲である。若し斯る政策に支配される被征服者の境遇を假想するものなら、それは人類の最も悲慘なる罪惡を偲ぶ事實以外のものではなからう。被征服者は先づ祖國を奪はれなければならない。しかして祖國の文化、言語、習慣を捨てゝ憎惡極る征服者のそれに從はなければならない。しかしこの政策に依つて帝國主義の永遠の確實性を保全した帝國を嘗て見受けた歷史はない。之に就ては別項に於て述べることにする。

2 同化主義

同化主義は即ち英國がその殖民地である處の印度、南亞弗利加、濠太剌利亞、加奈陀其他に對して執る政策で日本の朝鮮統治は之に類似するものである。日本は朝鮮統治上に於ける同化主義を文化政策と稱して居る。しかし何れにしてもその精神に異存のある譯では更にない。此の政策の施行上には地理的の接近と人種の類似を最も好都合とし凡て同族主義と共存共榮主義を看板にして演繹的に歷史の校訂に務める。同化主義に於ける殖民地の行政、司法、經濟、敎育、言論、習慣等は從屬主義のそれと何等變るものでなく、殊に兵力及敎育に至つては更に前者に讓るものではない。更に此の主義に基く帝國主義の勝利を未だ見受けない。亞米利加に在住する黑人は、生活形式上に亞米利加人と何等の變異を持つものでない。けれども彼等は常に亞弗利加の祖國を戀慕し、數世紀間流離放浪したユダヤ民族の今日に於ける祖國の榮光のため盡す目醒しき活動は吾等に何を物語るか。現像の變化を以て、直ちに原型の變化と見るのは早計である。人類の思想上に於ては更にそれが困難である。

3 自主主義

自主主義とは自治殖民地を意味し現在の印度、アイルランド、フイリツピン、アルゼンチン、智利合衆國の如きは之に屬するその自治的形式は各々殖民地の性質に依り異れども印度及びアイルランドの如きは英帝國の生命とも云ふべき領土的、經濟的の大殖民地である。英國は初期に於て之を稍々從屬主義に基て統治したけれども時代の進步と思想の發展は何時までもその確保を許さなかつた。殊に歐洲大戰の結果民族自決的思想は弱民族間に旺盛となり、印度は印度に、アイルランドはアイルランドに自治的自由國の名に歸ることが出來た。しかしながら現在に於ても英國の搾取的手段は過去と異るものでない。(未完)

戰線寸評

ブルジョア政黨すら三舍を避けるやうな女々しい議會解散請願運動に何日迄も騷いでゐる共產黨及び其の末輩、少しは自己を省みる必要がある。解放運動は支配階級に請願したり、哀願したりするやうな生優しい運動ではない。無產階級の恥辱だ、請願などゝいふ女々しい運動は速かに止すべきである。

△

勞農黨大會の席上一代議員昂然と吐いて曰く「吾々は單一政黨の元祖である。故に日本勞農黨への合同問題は、彼等より妥協を申込むにあらざれば吾々は飽迄も之れに反對する」と。重大觀されてゐる日本勞農黨では元祖無產政黨を餘り重大觀してゐない。單一政黨の立看板を誇りとしてゐると、遂には沒落の悲運を見るであらう。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

反動の暴政

中島安太郎

一九二〇年十一月の工場解放から、一九二一年八月の社會主義者との休戰妥協の間、一日として、社會主義的勞働運動者の殺戮、政治的意義ある建造物の破壞、社會問題研究の諸集會の暴力的解散等を爲さゝるは無し一九二一年ファシストの新組織から一九二二年十月羅馬進擊に至る迄、屢々伊太利では法を無視して組織的に實際暴力を行使したムッソリニは革命開始宣言演說中に述べて曰く「吾人は吾人の敵が吾人の實力行使に付て非難の聲を高めるけれども、其の論難の正當ならざるを信ずるものである。何となれば一九一九年及一九二〇年の變災事に際し、吾人の敵が行使した實力に比較し、且二百萬の生靈を屠り更に二百萬の投獄を爲せる、露西亞ボルシエヴーキの暴行と對照すれば吾人の行動は一兒戲に過ぎないものである」と放言して憚らなかつたのである。

云ふまでもなく彼が、伊太利現時の內閣總理大臣として約十倍近くの大多數を以つて其信任を維持して居る所謂國粹黨の首領であるが、それが我國の親分肌の脇差し的のそれではなく青年政治ゴロの私淑する日本式不良兒團的黑シャツ黨でもないことであつて、思想的には優に奇型的反動であり得ることである彼が「歷史は常に少數のもの丶內から人間社會を改造する者の出ずることを教示せり」と云ふ主觀の下に巴里放浪中に學び得たるサンヂカリズムの直接行動論や、近代的哲人を以つて任ずるニイチエの思想を攝取したる漸進的、半社會主義的反動政治家であることである。由來日本人の人眞似性は、和製コンバース、和製レニンを作り得るが如くに早くも霞ケ關あたりの建國新聞などの、半可通的な不健全分子が、和製ムッソリニを氣取つてゐることゝもであるが、彼等が最近その紙上で犬の遠吠え式に來年は是が非でもメーデーを廢止させねばならぬなどと就圍まいてゐるなどでも如何に日本ムッソリニのあわたゞしい憔操振りが見えて面白いではないか。だがしかし狂人の投げた爆彈が爆發物であるかぎり爆裂の威力を示すだらう如く溺れんとするものが摑む藁のもがきの中にも個人的に、また團體的に何の危險もないであらうと、多寡をくゝつて安心し過ぎると云ふ事は、蟻の一穴から千里の堤の譬の如く油斷や放心の出來ない所以であつて、相當の注視をファッシオかぶれの青年や老人達の上へ注ぐことは無意義なことではあるまいと思考せられるのである。

ムッソリニの實力行使の方法に付いて研究するならば左の六種に分類することが出來るのである即ち

1、監視勤務
2、威嚇行動
3、人質(オスタアジオ)
4、報　復
5、處罰的運動
6、政治的兵の出動

であるがこれについて今こゝに詳論するの頁がないから略することにはするが、伊太利王室論に對する彼の日和見主義的意見はたしかに注意する價値のあるものである。一九二二年初期までは共和制の假面の下にファシスト寡頭政治を實現せんことを期したが、一九二二年九月二十日ウデイネに於ては王室擁護論者として躊躇逡巡の色ある共和制論者を鞭つた。これは伊太利皇帝が、ミラノに行幸した際、意思表示階級の總てが皇帝の行幸を、熱狂的に歡迎したから目先の明るい彼が直ちに說を換えたのである。

伊太利は今も尙此の橫暴なるムッソリニズムの支配下にある伊太利の失業者十萬は彼の支配に餓えて泣いてゐるのだ。プロレタリア運動進展の途上に橫たはる反動主義の怪物中將來日本に於て何等かの型像を具して此のファッシオ的勢力の擡頭が興起せんとする場合無產階級の共同戰線に止まるものは、この怪物に對して何物かを備へよ！

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

腐敗せる既成藝術は唾棄すべきである。無產階級は眞の藝術即ち社會的、生活意識を基調とせる新しき藝術を創造しなくてはならない。

既成藝術の虐殺的批評

深谷進

一

最も正しい意味に於ける社會とは其の原則に於て一つの有機的人格的存在である。

そして其れ故に、此の場合に於ては、常に流動し推移し何等の支障なくして人類生活の正しき創造進化の發展が遂げ得られるのである。

若し或る時代が停滯し若しくは正しき（有機的）創造進化のプロセスを脫するならば、其の時代は最早必然的に、有機的人格的機能が固定し分裂を初めるのである。從がつて其の時代の崩壞が必然的に決定される。

そして更にかゝる停滯脫線の狀態を固持し保有せんとする時は、其處から一切の罪惡が生れて來る。即ち不正、慘虐、壓制僞瞞、狡猾……。

此れ等無くして此の停滯脫線の狀態を支持することは不可能である。何故なら分裂された個々の分子（個人）が再び、必然に創造的意志の力に因つて、有機的結合、創造的完成へ向動しやうとするからである。換言するならば、社會進化の科學的進展を人爲的に抑壓せんとする時其處から起る種々の軋轢に因つて一切の罪惡が成生されると云ふのである。

然らば何故に、誰れが斯かる停滯脫線の狀態を固持し保有せんとするのであるか。それは言ふまでもなく、其の狀態に於てのみ有利なる位置を占め、私利私慾を肥さんとする者達に因つてゝある。即ち或る特殊の位置に置かれたる一部特權階級である。彼等は最も惡い意味に於ける利己主義者である。彼等は彼等の私利私慾のためには××××××××××××××××。しかも彼等は巧みな言辭と策略とをもつて巧みに民衆を僞瞞し操つて行くのだ。それがため人類文化の途上に於て、其の創造進化の發展が阻止され××××××××××××××××××××××××××××××!××××××××××××××××××××××××××!

見よ！人類創生以來の幾百萬億の歷史の頁を！これ凡て彼等××××××××××××××××××××。

二

さて何等かの動機に於て時代の有機的進展が一度脫線し停滯し、其の向動が杜絕されるとせんか、其の時最も有利なる位置に置かれたる、若しくは偶然の機會をもち得た一部特殊者が直ちに其の機會に乘じて×××××××××××××。

そして、一度其の×××××××××××××××、彼等は死力を盡して其の位置を固持し保有せんと努める。即ちこれを歷史的に徵するならば、古代に於ける封建君主、中世に於ける特權貴族、現今に於ては所謂紳士閥ブルジョア階級の其れである。

彼等は凡ゆる僞瞞と陰謀術策を敢てする。外的には政治や組織を强制すると同時に、內的根本的政策としては、彼等の位置を支持するに最も都合よき人間を創り上げやうと努める　即ち現實に於ける實狀を見るがよい。

敎育は其の本質的精神を失ひブルジョア擁護の機關となり、××××××××××××××××××××××××××。

宗敎は專ら諦念的な觀念を民衆に注入し、現實の罪惡を逃避し、天國或ひは五十六億七千方里とやらの遠き西方の彼方に極樂を强制し、道德は自由と正義とを奪ひ、××××××××××××××これ日も尙ほ足らざるが如く、更に哲學は有閑階級、インテリゲンチャの觀念的遊戲となり、また其の本質上最も嚴正なる批判の上に立たなければならない科學ですら其の性能を失ひ遂にブルジョア御用の役目を演じて居るではないか

斯くの如きブルジョア治下の社會にあつては、人類文化の正しき發展進化が阻まれ、各個人

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

の生ける人間としての、創造的眞の生活が奪はれることは蓋し當然と云はなければならない。しかも斯くの如きブルジョア治下の煉獄の範圍内に於て最も從順に、最も屈從的に、飼ひ慣らされたる牧羊群の如く、振り上げられたる鞭の、方向に從がつて右往左往する人間に對して彼等は狡猾にも最高の讃辭を與へるのである。曰く、最も物の解つた最も優れたる人間である、曰く最も正直なる、最も眞面目なる人間であると。

此の僞瞞と狡猾に滿ちた言葉の中からこそ一切の罪惡が生れて來るのだ。即ち彼等の唯一の鐵則である其の言葉それ自身が已に民衆に對して暗默の中に×××××××約束して居るのだ

三

斯くして藝術もまた極度に頽廢し、衰微し原始的生命と力と熱情とを失ひ、從つて生活的社會的意義を忘れ中世的精神主義となり、やがては近代デカタンの思潮を生むに至つたのであるこれは言ふまでもなく近代資本主義の鐵則の下にあつては寧ろ必然的な現象である。

そして此等の藝術が資本主義文明の×××××××××××××なるが故に彼等ブルジョアの側からするならば、これまた×××××××××××。

併しながらこれを藝術の本質から見るならば恰かも宗教に於ける天國、若しくは極樂の感なき能はざるものである。一體僕はデカタン的な藝術のみならず既成藝術の一切を否定するものである。何故なら其等の一切の藝術が、其處に何等の未來もなく生活理想なく生命の飛躍もないからである。たゞあるものは墓場に等しい窒息するやうな生活があるのみだ。吾々は無限の自由と無限の飛躍とを欲して居るのだ。××××××××××××しかも永遠の意志の存在なのである。しかも既成藝術の一切はこれを沒却して居る。僕が既成藝術の一切及び其の觀念を否定するの理由はこゝにあるのだ。有機的科學的正しき社會の存在が極限度まで××され分裂され××されんとする時、其社會的個々の分子(吾々)は、いつまでも無機的機械的存在を忍受して居ることは出來ない。再び奪はれたる生活、有機的人格體への統一に向つて創造進化の正しき生活行動を取るものである

此處に於て凡ゆる既成觀念の(煉獄)は×××、××××××××××××××××××××。

潑溂たる全的自我の飛躍！××××××××！やむなき生命の燃燒！そしてそこにこそ眞の藝術の職能があるのだ。そこからは凡ての惱みが生れ凡ての苦悶が生れ、やがては××××××××進展せんとするのだ。勿論現在の如き社會に於て、其の組織と制度の範圍内に於て何等の不滿、何等の不自由をも感ずることの出來ない奴隷的屈從根性が骨髓にまで泌み込んで居る人間に取つては自由も不自由もあつたものではないが、斯かる奴隷的屈從生活の中から眞の藝術が生れる筈がない。

四

さて前述せし如く凡ゆる努力を以て、人間を機械化さうとする若しくは、奴隷化さうとする資本主義の陰謀術策もそれが高壓的であればある程、より必然的に、より正確に、×××××××××××××××××××し決定せざるべからざるの運命×××。

試みに革命前に於けるロシアの狀態を見るがよい。殊に四十年代に於ける高壓的な獨裁政治と變則なる社會組織のために限り無い×××××××××露國農民が其の生活の全波動に於てしかも其の進展の方向が×××××××××××××××××××××××××××××××××。

眞の藝術とは强烈な自我の、生活意識の表現である。生活現實に於て完全な自我に生き切らんとする所に於てのみ眞の藝術がある。其處には××××××××××××××××。斯くて眞の藝術の完成が遂げ得られるのだ。

吾等の時代は×××××の時代である。×××時代である。

ペン先の藝術は要するに「悲して玩具」を一步も脱しては居ないのだ。藝術表現とはその本質に於て瞬間的直現的なものである。眞の藝術とは常に×××まで進展しなければ嘘である。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

坑山勞働者の組織的闘爭

菊地帶刀

現在日本の全炭産の三分の二を生産する北九州の炭田數千尺の地下には黑きダイヤの光りが充ち滿ちてゐる。それは實にブルジョアジーのためには無限の寶庫であり汲めども盡きざる黃金はその中から掘り出されて彼等の懷ろに流れ込むのだ。

嘗つては歐州大戰に雨後の筍の如く數知れず石炭成金がそこから簇出した。北九州一帶に黃金の花が咲いてゐるかの如くに人間の眼を眩惑せしめた。併し乍ら之等の繁榮も光明もそれは賃銀奴隷の生ける屍の上に築かれたる呪はれの成果である。

地下數千尺の底に數知れざる坑山勞働者が資本の鐵鞭に追ひまくられて落盤の蔭に、或ひは炭車の下に憤死して行つた。石炭成金の榮華と誇りは炭山勞働者の血と淚との凝結である。併し眠れる巨獅子は何日かは覺る秋が來る。歐州大戰に伴つて資本主義の發展と共に我が國の勞働運動も猛然と擡頭して來た坑山運動も又必然に生れて來るのは當然だ。

堪へざる苦痛と虐使に對して××××××××××××××坑夫組合の旗は各所に揭げられた。坑夫の絕對的奴隷根性を信じてゐたブルジョアジーは驚愕戰慄した。而して××××××××××××××××××××を期した。…坑山を高柵を以つて圍ひ、外部との交通を遮斷し内部に於ては極端なる暴力によつて組合員を追放し或ひは叩き伏せ、傷けて組合の絕滅を期した。坑山運動の幾多の闘士が棍棒と日本刀との中に生れては闘爭の巷に××××××××××××××××××××××××

然し乍ら如何に組織的暴力を以つてしても遂に我等の階級的闘爭意識をにぶらすことは不可能だつた。同志は敗れては起ち××××××××××××。

時あたかも大戰後の不況の波動を受けて我が國の資本主義も俄然混亂した。石炭工業はその中でも最も打擊の大いなるものであつた。即ち幾多の資本家はその經營炭鑛を縮少し閉鎖を止むなくされ資本の攻勢は急激に無產階級の陣營に肉迫した。

失業坑夫は毎日群をなして街頭に流れ出された。必然に賃銀の低下、勞働時間の延長、賃銀不拂等の問題が續出した。就業坑夫も一日の勞銀では生活が出來なくなり休養時間までも勞働を余儀なくされて疾病は增へて行つた。

しかもこの時帝國主義的資本家は、筑豐坑山業者トラスト或ひは三井、三菱、安川、鈴木、古河の五社協定などを組織してその利潤の維持に努め、勞働階級の×××××勞働運動の發展を組職的に暴壓して來た。資本の攻勢は愈々堅固なる組織を以つて一層急激に肉迫して來た。

こゝに於いて我等の策戰も又轉換せなければならない。我等は過去を卒直に批判し將來の運動方針を確立してより一層猛進しなくてはならぬ。九州の坑山運動は今や重要なる巷に立つてゐる。闘士の任務は重い。過去××××××××××××××せしむると共に一面幾多の過つた從來の方針を大膽に改廢すると共に現在に行はれてゐる僞而非運動者、墮落運動者に對して悛烈なる態度に出でなければならぬ。見よ！最近彼等がなしたる大根土、中鶴、山口縣大峯などの炭坑に於ける爭議に際しての彼等の攪亂行爲を！我々眞の坑山運動闘士は斯くの如き徒輩を徹底的に踏躪つて新しき×××××××××××

過去の九州の坑山運動は××××××××××資本の攻勢が激化するに從つて闘爭は××××××××××××××××××××××××××××××××××××××

現在幾多の失敗はあるといへそれは組織大衆の意識潰滅ではない、徹底的な大衆の×××××！これこそ××××××××××××××をして戰慄屈服せしむる×××××である。

勞働運動講座

英國の勞働運動（二）

淺野研眞

第三節　チャーチスト運動

一、その主張と原因

チャーチスト運動とは、英國に於て、一八三八年から一八四八年にかけて行はれた運動であつた。彼等の思想は即ちチャーチズムと云はれる所のものであつて、それは、次の如き六ヶ條のチャーター（憲章、特許狀などの意）を掲げたものである。

（一）男子にして二十歳に達したものは悉く選擧權を有すること。
（二）選擧地區の同一なること。
（三）選擧は投票によること。
（四）議會は毎年開くこと。
（五）議員たるに財産上の資格を要せざること。
（六）議員には歳費を支給すること。

而して此の運動に漲ぎる精神は、資本家階級の壓迫に對して勞働者が同等地位に達せんとする鬪爭に外ならなかつた。勞働者がその不利なる經濟狀態から脱して、物質的にその地位を改善せんとするの努力として現はれたる政治行動であつた。故にそれは根本的には所謂『ナイフ及びフォーク問題（A knife and fork question）』であつたのである。此の意味に於てチャーチスト運動は、近世的プロレタリア精神に充ちてゐたと云つて良い。然しその執つた方法は普通選擧權の獲得を第一義的な旗印とさせるものであつて、云はゞ過渡期の政治運動たるに過ぎなかつたものである。

そこで翻つて此の運動の原因を質して見るに、それは次のやうなものであつた。—

（一）當時の英國には、産業界及び經濟界の不振が打ち續いて居たこと。
（二）産業革命の結果として、機械の應用が益々盛んとなり、從來の生産者がその職を失はんことを憂へて、機械の採用に反對し、進んでは機械破壞者となつたこと。
（三）最も直接なる原因は、中産階級の議會を改革するの政略として、勞働者階級にも政治上の權利を擴張せしめやうと聲明し乍ら、一八三二年に通過した第一議會改革法案が、勞働者階級を滿足せしむるものでなくて却つて甚だしく激昂せしむるが如きものであつたこと。
（四）一八三四年の新救貧法が實施せられたこと。

此等の諸原因は、やがてチャーチスト運動を勃發せしめたものである。而して此の運動を起さしめた個人的勢力は、思想的背景としてはロバート・オーウェンがあり、實際運動の方面に於てはジョン・ラッセル卿が利益關係の不等な勞働團體を結合せしめた努力と、フィーアガス・オーコンナーの熱情的指導とに依るところが多い。

二、運動の進展

茲に吾等はチャーチスト運動の史的發展を簡單に眺めて見やう。

先づ、一八三二年に、第一議會改革法案が通過したが、その結果は、勞働者階級に取つては甚だ不滿なるものであつた。かくして運動は開始された。

一八三八年には、更に議院に試みられた改革運動が成功しなかつたので、下院議員六名と、勞働者協會代表六名とが合し、前記六ヶ條のチャーターを起草し以て此の運動の大體の方針を決定するに至つた。

かくして此の運動の大會は、全國到るところに於て開かれ、それは多數の民衆によつて參加せられた。またオーコンナー等は機關紙『北の星』を發行し、以て廣く宣傳を行つた。

一八三八年の秋には、運動は更に激烈となり、オーコンナーを初め、指導者は續々投獄の厄に遭つた。

次いで一八三九年、チャーチストの國民大會が、バーミンガム市に於て開催され、種々運動方針が討議された。然るにその大會の開會中に、同市の駐在軍隊との間に衝突を來し、爲めに大會は禁止さるゝに至つた。

次いで同年六月には、運動の

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

主張實行に關する請願を下院に呈出した。然るにその請願に記名したものは、實に百二十八萬の多數に上つたと云はれてゐる。然し下院はその請願を議事に附すべき期日を豫告することを拒絶した。玆に於てか、大會は全國の民衆に向つて、その勞働を休止せんことを求め、一種の總同盟罷業を以て之に報ひんとした。然し此の勸誘は遂に用ひらるゝに至らなかつた。

而して益々運動は進展し、十一日にはニューポートル暴動が起つた。この暴動に於ては、多くの死傷者を出し、主導者三名は處刑された。

以上を以てチャーチスト運動の第一期は終る。此の期間に於ける運動の目標は、主として產業的改善にあつた。然しオーコンナー一派の指導の下にあつた部分は、社會主義的色彩を帶びてゐた。

第二期の運動は、一八四〇年から一八四八年までゞあつて、運動方針は產業改革たるに止まらず、社會主義的色彩が益々鮮明となつた時代である。然し其につれ大衆的運動を離れ少數派運動たるの色彩も生じた。

一八四二年、この運動の直接的影響ではなかつたが、間接に影響された大騷動が、主として北部及び中部に起つた。この第二期の運動に於ては、穀物條例の廢止運動と步調を合して進んだ。而して之れが主唱者はコブデン及びブライトであつた。然るにオーコンナーは之を以て製造業者の利益を背景とするものであるとなし、穀物の下落は賃金の下落であるとして猛烈に穀物條例の廢止運動に反對を試みた。然し一八四六年に至り、穀物條例は遂に廢止さるゝに至つた。

一八四八年に巴里を中心として起つた二月革命の餘波は、チャーチスト運動をも其の頂點に達せしめた。即ち三月には、グラスゴーに於て騷亂が起き、同時にスコットランド西部の製造業地方にも、工場勞働者の動搖を見た。然し騷動の中心は、矢張りロンドンであつた。即ち四日に至り、一大示威運動が、ケンニングトン●コンモン公園に於て行はれ、五十萬の大衆が議院改革に關する請願を呈出せんが爲めに參集した。而して其の請願書には實に六百萬の署名者があつたと云はれてゐる。然るに此の時の行列は禁止され、二十萬の巡查が配置されたと云はれてゐる。此の時のオーコンナーの態度は、一般に社會の注目する所であつたが、彼及びアーネスト●ジョンスは、この示威運動の勢に乘じて、會衆を率ひて直ちに議院に向ふことをせずして、却つて告ぐるに解散の止むなきを以てした。爲めに此の運動の氣勢は甚だしくそがれ、此時以後、この運動は頓みに衰退するに至つた。

また一方に於ては、穀物條例の廢止以來、一般民衆の生活狀態が多少改善されたこと、一般に反動時代がやつて來たこと、及びチャーチストの主張が次第に立法に反映するに至つたことなどが、最早やこの運動其物を必要としなくなつた原因であつた。

要するに、チャーチスト運動は英國に於ける最初の近世的な政治的勞働運動であつた。即ち其は勞働者階級が資本家階級に對して試みたる政治的地位の改造のための議會改革の叫びであつた。其によつて勞働者階級の經濟狀態を改革せんとするの運動でもあつた。

チャーチスト運動は、上述の如く、一八四八年を以て其の跡を斷つたのであるが、然しその精神は後年の幾多の勞働政黨運動の中に達成せしめられてゐる。されば、其は、政治的勞働運動の先驅として、英國の勞働運動史上に特筆さるべきものであらねばならぬ。

第四節　自由主義の勞働運動

一、沈潛の時代

オーウイン主義の運動も、チャーチズムの運動も、小規模に行はれた基督敎社會主義者の運動も、一八四八年の二月革命の失敗の反動期に於ては、總べてその姿を消したやうにさへ思はれた。然し其は一時的現象であつて、プロレタリアの解放運動はやがて自由主義の勞働運動として現はれ、この時代に順應した運動形態は、低調ながら進展して、根強き力を養ふものであつ

たのである。

而して一八四四年には、消費組合運動の元祖ロッチデール・パイオニアの協同組合が、その活動を開始した。これは『購買額に比例した利益金の分配』の制度を採つた最初のものである。

また一八五〇——一年には、最初の全國的大合同勞働組合である所の合同機械工組合が、熟練機械工の地方組合を殆んど網羅して設立された。その構成と規約とは、他の全國的職業組合に對して、一つの『新型』を作り出したものであつた。其後、是等の職業組合も、次第に同樣な方法に依つて組織されることになつた。

二月革命の直後から、その一八八三年の死に至るまで、倫敦で貧しき生活を續けて居た亡命者マルクスは、英國の實際運動とは何等直接の關係も指導も有たなかつた。一八六四年には、彼れの主唱の下に、ロンドンで第一インタナショナルが創立されたが、これは軈て全歐洲の勞働運動界に偉大なる影響を及ぼすことになつたが、英國の勞働階級は之に進んで參加することを好まなかつたやうであつた。

しかし、かうした沈潜的な運動の時代は、八十年代に至つて破られた。即ちヘンリー・ジョーヂのアイルランドに於ける、土地均分の運動や、倫敦の貧民一揆は、その主なる導火線となつた。かくして次期に於ては、勞働運動は急激に活氣を呈するに至つてゐる。

二、最初の勞働議員

勞働組合運動の進展と共に、他方に於ては、議會に勞働階級の代表者を送らんとする運動が起きた。そして其の目的のために、一八六六年には倫敦勞働者協會が創立され、一八六九年にはもつと直接に、勞働代表同盟が出來た。そして此の勞働代表同盟は、一八七四年の總選擧に十二名の勞働候補を立てた。その中の二名は美事に當選し、英國最初の勞働議員たるの名譽を捷ち得た。

而して此の間、一八六七年には第二議會改革法案が通過し、勞働立法の方面に於ては一八七一年以後勞働組合に關する法律は續々制定された。（續く）

鈴ケ森だより

正道の確立へ

□分裂、混亂を以つて終始した十五年を送り、茲に更始十六年を迎ふ。陰謀を經とし、術數を緯とせるが如き昨年の社會運動の醜體、誠に唾棄すべきものがある。

□就中共產黨一派の組合攪亂に依る結合の阻害と、無產政黨の假面を冠する反動的御用政黨日本農民黨の生誕等は醜陋の代表的なものたるを失はない。其他政黨組織に關しての各團體の涯合ひ等も醜中の醜と云はざるべからず。其の醜き樣、恰も支那に於ける戰爭の如し。

□乾坤一新、十六年を迎へし無產階級は戰線の整理と解放運動の正道の確立に努力せざるべからず。夫れ解放運動に些々たる私心を抱き、他團體の攪亂或ひは乘取りを爲するものあるに對して無產階級は斷乎として之等の醜類に鬪ひを宣言せざるべからず。解放運動は個人の爲めの運動にあらず、幷は實に被××階級として桎梏に喘げる×××××××××××ものたるや論なし單なる個人の私情、片々たる一團體の消長を意に介して之れを爲すにあらざるなり。

□我が無產階級は騎虎の勢を以つて一切の攪亂者を葬らざるべからず。

□改年と共に益々奮鬪するであらう事を誓ふ我社の意氣、以つて期待せられよ。（福田）

編輯室より

□政治行動へ進出し始めてから日本の解放團體の思想的分野は、愈々劃然と切斷された。即ち左翼は純左翼として正統マルキシズム？に立脚し、右翼は純右翼としてソシアル・デモクラットを標榜し、更に中間派は批判的マルキシズムへと今後恐らく、より劃然と區別されるに相違ない。社會運動の進化過程に於ける必然は正に斯くあらねばならぬ。

□ロシヤに於けるボルシエヴーキ對メンシエヴーキの如く各國に於ける共產黨對勞働黨の如く、無產階級解放運動の思想的分野の當然區劃されねばならぬことは既定の事實である。

□今後、左翼はより左翼として、右翼はより右翼としての思想的立場を益々鮮明にすると共に其の鬪爭範圍を展開して行くであらう。之れに對して無產大衆は其の何れに就くべきか。無產大衆の重大なる職分は眞の××××を基礎とした嚴正なる批判的立場を固守することである。（松山）

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

市電自治會機關誌
月刊
交通勞働
一部税共 二十錢
東京芝區烏森町一番地
日本交通勞働總聯盟
電話銀座四〇四六番

一月特輯號
菊版
解放
特價壹圓 送料四錢
東京芝區新櫻田町一九
解放社
電話銀座二〇七七番
振替東京三六九四四番

左翼文藝思想雜誌
月刊
野獸群
一部二拾錢 送料二錢
東京芝區三田四國町五ノ四
野獸群社

一月特別號
月刊
人間苦
特價二拾五錢 送料二錢
大阪市東淀川區十三南之町七四七
社會問題研究所
振替大阪七九三九四番

今村等編輯
半月刊
勞民新聞
一部五錢 一ヶ月拾錢
長崎市目覺町一八
勞民新聞社

社會民衆黨機關誌
半月刊
民衆新聞
定價一部 金三錢
東京芝區新堀町三一
民衆新聞社
振替東京四八五一二番

關西勞働組合同盟機關誌
月刊
工場生活
一部税共 二拾錢
大阪市西成區長橋通四ノ六九三
工場生活社

中國無產階級言論機關
週刊
中國評論
一部五錢 一ヶ月二拾錢
吳市外天應
中國評論社

農民解放戰鬪雜誌
一月創刊
農民
一部拾錢 送料二錢
長野縣北安曇郡平村傘木幸盛方
農民社

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

婦人良薬

喜谷實母散

産前、産後、血の道、引風、冷込等に特効有

▲全國到る處に販賣す

本舗 東京京橋區中橋大鋸町

喜谷市郎右衛門

電話京橋五五番 五六番

アサヒビール

歡樂の源

愉悦の泉

Asahi Beer

お客様の高島屋

實質本位の百貨店

高島屋呉服店

大阪長堀

大大阪中心店

夜の奉仕營業

他店に卒先して午後九時迄夜間營業をなし夜の大阪に光彩を放つと同時に晝間多忙の方々や心ブラの人々に多大の御便宜を計つて居ります

毎週月曜日休業

大大阪の象徴

大大阪の中心にそゝり立つ弊店は増築開店以來面目を一新し設備の完全と商品の充實にいよ〳〵聲價を蒐め其の盛況は殷賑な大大阪を象徵して居ります

大丸呉服店

大阪 心齋橋

大黑

粟おこし

福おこし

大阪あみだ池

鐘ヶ淵紡績株式會社製

鐘絹

Head office: Su-su-me-Sha
1890, Oimachi near Tokyo, Japan The Su-su-me (The Socialist Monthly) Vol.V No. 1 January 1927

大正十二年一月三十日第三種郵便物認可
大正十六年一月一日發行
第五年第一號
定價 一部十錢（税五厘）
發行所 東京市外大井町鈴ヶ森海岸一八九〇（振替東京六九八四三） 進め社本部
發行編輯兼印刷人 福田狂二 大阪市東淀川區十三南之町 大阪營業所

清新な趣味と實用に綾なす
地方よりの御註文は御手紙にて通信販賣部宛に御願ひ申します
三越呉服店
東京日本橋
內外のあらゆる流行品豐富